

令和4年度指定管理者評価結果報告書

令和5年10月

国分寺市

目 次

1	令和4年度指定管理者評価結果一覧表	
2	指定管理者評価票	
(1)	プレイステーション	… 1
(2)	第二・第三日吉町学童保育所	… 5
(3)	障害者センター	… 9
(4)	体育施設	…13
	(スポーツセンター, ひかりスポーツセンター, 戸倉野球場, けやき運動場, 本多武道館, 戸倉第一・第二テニスコート, 室内プール)	
(5)	いずみホール	…17
(6)	cocobunjiプラザ	…21
(7)	有料自転車等駐車場	…25
	(西国分寺駅南口・第2, 西国分寺駅北口・第2, 国分寺駅南口, 国分寺駅南口原付, 殿ヶ谷戸庭園西, 国分寺駅北口)	
(8)	国分寺駅北口地下自転車駐車場	…29
(9)	もとまち地域センター, 生きがいセンターもとまち	…33
(10)	西町地域センター, 生きがいセンターにしまち, にしまち児童館, 西町学童保育所	…37
(11)	福祉センター, 生きがいセンターとくら	…41
(12)	介護老人保健施設すこやか, 高齢者在宅サービスセンターふれあい	…45
(13)	生きがいセンターさわやか	…49
(14)	いきいきセンター	…53
(15)	しんまち児童館, 第一・第二新町学童保育所, 戸倉学童保育所	…57
(16)	もとまち児童館, 第一・第二東元町学童保育所	…61
(17)	第一・第二東恋ヶ窪学童保育所, 第一日吉町学童保育所, 西恋ヶ窪学童保育所	…65
(18)	ひかり児童館, 第一・第二・第三・第四光町学童保育所, 第三泉町学童保育所	…69

令和4年度指定管理者評価結果（指定管理者・主管課・評価委員会）一覧表

	施設	指定管理者名	指定期間	主管課	指定管理者評価	主管課評価	評価委員会評価	評価委員会における評価の理由等
1	プレイステーション	特定非営利活動法人冒険遊び場の会	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (3年間)	子ども子育て支援課	4	4	4	様々な活動や遊びを体験できる場を創意工夫しながら提供し、高い利用者満足度を得ている点、別途委託している事業と一体となり多世代交流の場として想定以上に機能している点、仕様書に無い独自の研修を取り入れている点等を評価する。 一方、施設内でのスケートボードの利用、石を使った遊びのことなど、ルールの整理が必要な事項がある。主管課及び利用者とも話し合い、より安全・安心で利用者満足度の高い施設運営を行っていただきたい。
2	第二日吉町学童保育所 第三日吉町学童保育所	株式会社アンジェリカ	令和3年4月1日 ～ 令和6年3月31日 (3年間)	子ども子育て支援課	4	3	4	令和3年度に開設した新しい学童保育所で、指定管理者による管理も2年目である。利用者の満足度が100%である点、クレームがなく、職員と子ども及び保護者との間の信頼関係をしっかりと築けている点、子どもの意見を反映させた行事を企画している点、毎月防災・防犯訓練を実施している点などは高く評価でき、評価委員会としては「4」と評価する。引き続き、質の高い学童保育事業を行っていただきたい。
3	障害者センター	社会福祉法人万葉の里	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (5年間)	障害福祉課	3	3	3	新型コロナウイルス感染症への対応を適切に実施し、事業を休止することなく施設の管理運営を行ってきた。また、利用者の声を聴くため、通所事業においてオンラインを活用した利用者会議等を実施してきたことについて評価する。 重要な取組でもあり課題ともなっている人材育成については、研修方法に工夫を加えるなど、引き続き取り組みながら、より良い施設運営につなげていただきたい。
4	体育施設（スポーツセンター、ひかりスポーツセンター、戸倉野球場、けやき運動場、本多武道館、戸倉第一・第二テニスコート、室内プール）	日本管財・TAC共同事業体	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (5年間)	スポーツ振興課	3	4	4	新型コロナウイルス感染症の影響がある中、感染症対策を講じた上で工夫をしながらスポーツイベントを実施し、また、室内プールにおいては、夏の利用者を増やすため早朝営業を実施するなど、利用者は令和3年度よりも増加している。 アンケート調査については、より広く意見を聴けるよう、対象施設に屋外施設を加えた。 令和5年度からの新たな指定管理期間において、これまでの経験を十分に生かし、より良い体育施設運営を行っていただきたい。
5	いずみホール	株式会社ケイミックスパブリックビジネス	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日 (5年間)	文化振興課	3	4	4	令和4年度から新たな指定管理者となったが、引継ぎは円滑に行われたことが伺える。初年度から積極的に事業に取り組んで、良好な管理運営を行っており、新聞にチラシを折り込む取組などは、良い方向に変化したという印象が市民にも伝わっている。 指定管理者が自ら行うアンケートのみでなく、第三者による満足度調査も実施しており、この結果を有意義に生かしていただき、また、2年目以降についてもより良い管理運営を行っていただきたい。
6	cocobunjiプラザ	株式会社京王設備サービス	令和3年4月1日 ～ 令和6年3月31日 (3年間)	文化振興課	4	4	4	指定管理者制度を導入して2年目であり、引き続き適切に管理運営が行われている。利用者の立場に立ち、防犯強化の取組、上級救命講習の受講、合理的配慮として窓口への対話型拡声器の設置等を行っている。また、カフェ・レストランの運営では、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で市のイベントと連動した限定メニューを提供するなど、積極的に協力をいただいている。 指定管理期間の最終年度においても、過去2年間の経験を基に、施設のより良い管理運営を行っていただきたい。
7	有料自転車等駐車場 (西国分寺駅南口・第2、西国分寺駅北口・第2、国分寺駅南口、国分寺駅南口原付、殿ヶ谷戸庭園西、国分寺駅北口)	株式会社ソーリン	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (5年間)	交通対策課	3	3	3	多くの方が利用する施設において、安全で安定した管理運営を行っている。接遇を含む複数の研修を実施し、利用者アンケートの接客・対応についての問いに対しては、「良い」という回答が大半という結果になっている。今後も、安定した施設の管理運営を行っていただきたい。 また、アンケートについては、結果やご意見等をより良い方法で利用者にフィードバックすることを検討していただきたい。
8	国分寺駅北口地下自転車駐車場	サイカパーキング株式会社	令和元年12月1日 ～ 令和5年3月31日 (3年4月間)	交通対策課	3	3	3	利用者が年々増加している中、それに対応するため人員を増やして誘導や補助等を実施し、利用者の立場に立って、より良い施設運営を行っている。また、新しい施設を長期にわたり清潔に維持するために、自主的に利用者の目の届かない範囲まで清掃を実施するなど評価する点がある。 指定管理期間の最終年度においても、最後までより良い運営のため努力を続けていたと評価する。
9	もとまち地域センター 生きがいセンターもとまち	株式会社東京リーガルマインド	平成4年4月1日 ～ 令和7年3月31日 (3年間)	協働コミュニティ課 高齢福祉課	3	3	3	日常の業務を確実に実施した上で、公共施設予約システムの更新に積極的に対応して円滑な更新を行い、かつ、利用者に対しては丁寧な対応を行った。また、利用者のニーズを捉えて、専門家無料相談会、就労支援、PC講座等を実施したことについても評価をする。 令和4年度から新たな指定管理期間となったが、これまでの経験・実績を生かして管理運営を引き続き実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響によって減少した利用者を元に戻すために、市と協力して事業を進めていただきたい。

※評価基準は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」

令和4年度指定管理者評価結果（指定管理者・主管課・評価委員会）一覧表

	施設	指定管理者名	指定期間	主管課	指定管理者評価	主管課評価	評価委員会評価	評価委員会における評価の理由等
10	西町地域センター 生きがいセンターにしまち にしまち児童館 西町学童保育所	株式会社こどもの森	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日 (5年間)	協働コミュニティ課 高齢福祉課 子ども子育て支援課	4	3	3	新型コロナウイルス感染症対応として密を避けるために児童館イベントを分散して実施するなどの工夫をし、また、複合施設であることを生かして子どもたちが地域センターの利用者と一緒に参加できるイベントも実施した。公共施設予約システムの更新時には、円滑な移行のため利用者に対して丁寧な対応をしていた。 学童保育所のアンケート結果においては、他の同様施設と比べて満足度の低い項目もある。その後改善に取り組まれていると思うが、指定管理最終年度において、より良い管理運営を行っていただきたい。
11	福祉センター 生きがいセンターとくら	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日 (5年間)	地域共生推進課 高齢福祉課	4	4	4	福祉センターにおいては、利用者がコロナ禍前の平成30年度と比較して、9割程度まで回復している。その要因として、指定管理者が地域の交流拠点としての機能が求められていることを理解し、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、とくらカフェの再開、ハロウィンイベントの開催、また、多世代交流を図ることができる、第十小学校の書初め展の実施等を行ったことが大きく寄与していると考えられる。 令和5年度は指定管理期間の最終年度となるが、引き続き施設の管理にとどまらず、その施設の設置目的を達成できるよう業務を行っていただきたい。
12	介護老人保健施設すこやか 高齢者在宅サービスセンターふれあい	一般財団法人 国分寺市健康福祉サー ビス協会	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (1年間)	高齢福祉課	3	3	3	新型コロナウイルス感染症の対応を行いながら、管理運営を行っている。通所介護と通所リハビリテーションの定員を見直した結果、通所の利用者数が増加した。二つの異なる施設を一つの指定管理者が管理運営している中で、柔軟な対応の結果である。令和5年度からの新たな指定管理期間においても、利用者のニーズを把握しつつ、適切に管理を行っていただきたい。 一方、アンケートの中には苦情に近いと思われるご意見もあり、丁寧に対応しながら、より良い施設運営につなげていっていただきたい。
13	生きがいセンターさわやか	特定非営利活動法人あ おぞら	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (5年間)	高齢福祉課	4	4	4	利用者の声を運営に積極的に取り入れ、市が締結している地域活性化包括連携協定を活用し、耳の聞こえに関する講座を開くなどしており、この点も含めて利用者から高い満足度を得ていることを評価する。また、ソフト面だけではなく、設備の点検も積極的に実施し、安全な施設運営に努めている。 有償ボランティアへの謝礼について、収支決算書からは賃金だと誤解を招く表記となっているため、市の担当課とも協議を行い、より適切な表記に改めていただきたい。
14	いきいきセンター	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日 (5年間)	健康推進課	4	4	4	アンケート結果を共有することを研修に取り入れ、より良い施設運営につなげている。また、以前から課題となっている40代50代の利用が少ない点については、広報を工夫したり、ターゲットが明確になる事業名にししたりするなどの継続した取組により利用者の増につながっている。 幅広い世代に利用していただくための工夫と併せて、市内のより多くの地区の方々にも利用していただくための検討等も進めていただきたい。
15	しんまち児童館 第一新町学童保育所 第二新町学童保育所 戸倉学童保育所	株式会社こどもの森	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日 (5年間)	子ども子育て支援課	4	3	3	乳幼児親子の来館のきっかけとする児童館事業の寝相アートについては、興味深い取組である。また、学童保育所における昼食の配食サービス導入については、保護者のニーズに応えた自主事業として評価する。 一方、令和4年度当初においては、職員の入れ替わりに伴い体制を整える必要があったことは十分に理解できるが、主管課と連絡を取り合い、より円滑な人員体制の報告等を行っていただきたい。
16	もとまち児童館 第一東元町学童保育所 第二東元町学童保育所	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (5年間)	子ども子育て支援課	3	3	3	利用者の声を施設の運営やサービス向上につなげるため、子ども会議の他、利用者が自由にリクエストなどを記載できるノートを置き、そこから行事につなげている。また、地域とのつながりの中で、収穫体験、プログラミング体験教室、ワークショップなども実施している。特に、宿泊行事の代替として行った夜の児童館探検については、ユニークで親しんでもらえる企画である。 引き続き、利用者の声を積極的に聴き、それを行事等に取り入れていただき、より満足度が高い児童館・学童保育所運営を行っていただきたい。
17	第一東恋ヶ窪学童保育所 第二東恋ヶ窪学童保育所 第一日吉町学童保育所 西恋ヶ窪学童保育所	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日 (5年間)	子ども子育て支援課	3	3	3	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、学校の協力を得て教室を借用し分散保育を行うなどの対策を講じていた。また、地域とのつながりを大切にしていることから、そのことを生かした木工、じゃがいも収穫体験なども実施できている。 令和5年度は、現指定管理期間の最終年度となるが、引き続き着実な学童保育所の管理運営を実施していただきたい。
18	ひかり児童館 第一光町学童保育所 第二光町学童保育所 第三光町学童保育所 第四光町学童保育所 第三泉町学童保育所	株式会社明日葉	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日 (5年間)	子ども子育て支援課	3	3	3	令和4年度から新たな指定管理者となったが、前指定管理者との引継ぎを丁寧に行っていた。また、児童館・学童保育所という施設の特長もあって、初年度ということで通常以上の職員体制を取り、利用者からの大きな苦情等も無く、円滑なスタートを切ったことを評価する。また、日常の管理運営についても丁寧な対応が報告書等からも伺える。 市の学童保育所の指定管理者として初めて学校の長期休業中の配食サービスを取り入れるなどしており、今後においても積極的かつ丁寧な管理運営を行っていただきたい。

※評価基準は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」

令和4年度指定管理者評価票

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	国分寺市プレイステーション	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	特定非営利活動法人冒険遊び場の会	指定期間	令和2年4月1日から令和5年3月31日
施設の設置目的	青少年の健全育成を図る。		
事業概要	青少年が生き生きと安全に遊べる冒険遊び場として、国分寺市プレイステーションを運営する。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	29,576,983	31,256,302	30,783,649	62,039,951	
収入内訳	指定管理料	29,516,183	29,571,840	30,108,105	59,679,945
	利用料金	0	0	80,500	80,500
	その他	60,800	1,684,462	595,044	2,279,506
支出	28,050,121	31,256,302	30,783,649	62,039,951	
収支差額	1,526,862	0	0	0	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
収支の適性	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づいた予算執行及び冒険遊び場における利用者の安全確保を図るための運営体制を整えており、適正な執行状況であった。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	施設特性、利用者の幅広い年齢等に配慮した対応、他の地域活動団体への活動支援の対応等、適切な運営がなされていた。	3	4
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	協定書とおりの開館日数及び時間で、事業が運営されていた。	3	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	リーダー、副リーダーを置き、リーダー不在時には副リーダーが必ず配置されており、執行体制が明確になっていた。	3	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者の資格を有するものが配置され、適切に避難訓練等が実施されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は執務室内で施錠の上管理し、個人情報には十分留意して管理され、決算状況及び利用実績等の必要な報告が行われていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	施設内は適切に清掃されており、備品等も清潔に保たれ、適切な位置に配置していた。屋外においては、遊具等の点検整備に努めていた。	4	4
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	—	保守点検については自主的に実施されている。	—	—

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	18,984人	22,287人	25,096人	22,122人
利用者満足度(%)	98%	96%	96%	96.7%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケート調査において、子どもから96%、大人から100%の「楽しかった」という結果が見られ、高い満足度を得ることができていた。	4	5
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	利用者ポストを設置し、利用者の声を状況に合わせて運営に反映させていた。子ども及び大人のそれぞれに対して利用者懇談会を実施し、プレイリーダーと直接ディスカッションできる場を設けており、いただいた意見への回答を場内掲示して丁寧に答えていた。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	訪問者に対し、訪問時すぐに明るく声掛けを行うなど、利用しやすい雰囲気づくりに努めていた。屋外では、スタッフがすぐにわかるようビブスを着用していた。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	4	利用者からのクレームは無かったものの、近隣の方から本施設に寄せられたクレームが3件発生した。本施設は近隣の方の理解の上で成り立つものでなければならず、改善対応を迅速に行った。また、日常的に近隣住民との関係性構築に努力を重ねていた。	4	5
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	個人情報を含む書類は、鍵のかかるキャビネットに保管され、鍵もキーボックスで適切に管理されており、適切に取り扱われていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	5	新たに委託事業として開始した機能強化事業と指定管理業務との一体的な運営を行うこととなり、職員全体研修を実施して体制を整えていた。施設の特徴に合わせた安全管理を構築するためロールプレイ方式を取り込み、職員のスキルアップに努めていた。	5	5
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	利用者の多様性を理解するため、職員全体で不安や疑問を話し合い、当事者への適切な対応へと結びつけていた。屋外における歩道を積極的に活用し、車いすやベビーカーごと冒険遊び場に来園できる機会を保障し、当事者に喜ばれていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—	前回指摘なし	—	—
施設水の性の性に評価した	プレイリーダーの育成に関する講習会等は効果的に実施されているか	4	「フィールドワーク編遊び体験」とシンポジウム「子どもの居場所を閉じた居場所から開かれた居場所」の年2回構成とし、メリハリのある企画で、子どもの居場所づくりで活躍する方をシンポジストに招き、子どもの育ちを支えるための居場所づくりについて共に考える機会を作ることができていた。	—	—
	—	—	—	—	—

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提案選定時の状況内容の評価にの	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>国分寺市プレイステーションは、施設移転後3年目を迎え、利用者のニーズを捉えた運営の形が出来上がってきた。土や水などを使った遊びをはじめ、木工、炭づくり等の火を使った体験、ひみつ基地づくりなど、自然や野外での様々な遊びを体験できる場を創意工夫しながら提供し、利用者の満足度も高く、青少年の健全な育成に大きく寄与した。また、これまでの運営に加え、本施設の機能強化に係る新たな委託事業「冒険遊び場における新たな子どもの仕事体験・居場所づくり推進事業」を令和4年1月から開始しているが、本指定管理者事業との一体的な運営を行うことにより、乳幼児親子から中高生世代まで幅広い世代の遊び・くつろぎ・交流の場所として機能し、全体の利用者数も増加した。</p> <p>今後も引き続き、安全管理には十分留意しながら、効果的な施設の管理・運営に努められることを期待したい。</p>	4	4
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>今年度は、全体の利用者は、25,096名だった。昨年度と比べ、約3,000名の利用者が増加した。そのうち、親子ひろばの利用者は4,956名で前年度より約1,000名増加した。駄菓子屋、土日カフェの効果もあり、土曜日の利用者がとても多く、利用者増加に伴い、安全確保のためにプレイリーダーを加配しての活動を行った。利用者アンケート(1ヶ月間実施)からは、プレイステーションの満足度は、大人100%、子ども96%、親子ひろばは、100%であった。自由記述欄からは、プレイステーションや親子ひろばの存在価値や良さが多く述べられていた。アンケート結果からは利用者の満足度が高かったが、学校に行っていない子や、家庭などに様々な事情を抱えた子どもたちが多く遊びに来ていることから、0歳から18歳までの子どもたちが来る遊び場としては、全ての利用者に満足いく形での運営の難しさも抱えているのも事実である。今後も、利用する子どもたち、大人たち、地域の人たちの声に応えながら、丁寧な運営を行っていく。</p>	4	4

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>様々な活動や遊びを体験できる場を創意工夫しながら提供し、高い利用者満足度を得ている点、別途委託している事業と一体となり多世代交流の場として想定以上に機能している点、仕様書に無い独自の研修を取り入れている点等を評価する。</p> <p>一方、施設内でのスケートボードの利用、石を使った遊びの事など、ルールの整理が必要な事項がある。主管課及び利用者とも話し合い、より安全・安心で利用者満足度の高い施設運営を行っていただきたい。</p>	4	4

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	第二・第三日吉町学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	株式会社 アンジェリカ	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供、子どもの健全育成に係わること。		

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入		—	31,890,154	32,689,767	64,579,921
収入内訳	指定管理料	—	31,752,803	31,609,940	63,362,743
	利用料金	—	0	0	0
	その他	—	137,351	1,079,827	1,217,178
支出		—	30,669,243	31,837,311	62,506,554
収支差額		—	1,220,911	852,456	2,073,367

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収 確の支 性適計	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づき適正に執行されていた。	3	—
業務の 履行 状況 の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定書、仕様書に基づく業務が実施されていた。	3	—
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	4	学級閉鎖時の学童保育所の休所措置日以外は、開所日数及び時間を遵守していた。	4	—
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	4	1支援単位2人ずつの常勤職員はすべて放課後児童支援員であり、必要数を確保している。	4	—
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者兼責任者として配置している。防火管理者の掲示もされている。	3	—
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は施錠の上、整然と書庫に格納されており、パソコンは施錠の上適正に保管している。協定書・仕様書に定められた必要な報告は、遅れることなくされていた。	3	—
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	児童の降所後、登所前に丁寧に清掃を行っており、施設全体が清潔に保たれている。感染症対策として、取っ手やおもちゃ、机等、適切な消毒を行っていた。	3	—
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	仕様書で実施すべき法定点検等について、予定どおり定期的に点検等を行っていた。	3	—

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	—	—	第二日吉町学童 31.2% 第三日吉町学童 36.6% ※利用率(平均出席人数/定員数)	第二日吉町学童 64.4% 第三日吉町学童 57.8% ※利用率(平均出席人数/定員数)	第二日吉町学童 47.8% 第三日吉町学童 47.2% ※利用率(平均出席人数/定員数)
	利用者満足度(%)	—	—	第二・第三日吉町学童 96.6%	第二・第三日吉町学童 98.3%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートを10月に実施。全体に対しての満足度は100%で高い水準を確保している。	4	—
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	子どもの様子を知りたいとの要望があったため、連絡帳やお迎え時、ブログで様子を伝えていた。感染状況を捉え運営開始から初の保護者会を行い、スライドで保育の様子を伝えており、普段の様子を知ることができたと喜ばれている。利用者アンケート結果では、お迎え時に学童の様子の詳細を聞くことができ安心との声が寄せられ大きな成果が表れていた。	3	—
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートの職員に対しての満足度は100%で高い水準を確保している。担当者全員が、保育に就く適切な服装であり、マナーもしっかりしており礼儀正しく、言葉づかいも、丁寧である。	4	—
	クレーム等に対して適切に対処していたか	4	クレームは発生せず、子どもたちが意見を表明できる子ども大会議の実施や、保護者との面談を実施する等、日頃から利用者の声に傾聴する姿勢で学童保育運営にあたっていた。	3	—
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	パソコンは施設長が施設の上、書庫に格納し、書類は鍵のかかるキャビネットにて管理し、個人情報が適切に取り扱われていた。	3	—
	業務に必要な研修を実施していたか	3	指定管理者独自の研修及び市主催研修を受講していた。	3	—
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	障害児については、障害の特性等を把握したうえで、必要な支援を職員間で情報共有しながら対応している。また、保護者と適時情報交換し、家庭や学童保育所での様子を共有していた。	3	—
業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—			—	—
施設の準特性に評価した	自然災害等への対応	4	毎月避難訓練を実施しており、子どもたちと防災について学ぶためのクイズや動画鑑賞等を提供し工夫していた。事前の企画準備も丁寧になされていた。	4	—
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	4	第一日吉町学童とのドッチボール大会の実施等、主体となって積極的に交流を図っていた。地域の町内会とおたよりを渡すときに交流し関係性を築いている。障害者就労支援施設でのおやつ購入をし、地域連携を図っていた。	4	—
	配慮を要する児童への対応について	3	毎回全職員でアレルギー児の読み合わせを行い、おやつ提供では、渡し間違いがないよう皿の色変えと他児より先に配膳としている。また症状の程度により、アレルギー用の机を準備して対応していた。	3	—

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関連する状況の選定時の提案内容の評価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無	提案有無 有 実施有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無	提案有無 有 実施有無

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	子ども会議等が出された児童の意見等を反映させながら、各種遊びや行事を企画実施するとともに、育成支援の内容を様々な方法で保護者と共有することで、児童及び保護者との信頼関係が構築され、充実した保育が展開されていることが、利用者アンケート等からも伺うことができる。防災・防犯訓練を毎月実施するとともに、怪我、事故発生時にはマニュアル等に基づき迅速かつ丁寧な対応がなされており、適切な安全管理が行われていた。 指定管理者として良好な管理及び運営がなされており、今後も更なる保育の充実に努められることを期待したい。	3	—
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	仕様書などを踏まえ、市の要求水準を守り、適切に実行する事はもちろん、第一日吉町学童との連携や、学校、地域との連携を丁寧に取りながら、活動を行うことが出来た。離職者など最小限に抑えられた事で、利用者の安心感も高まり、良好なアンケート結果に繋がったと考えている。日々の業務に対する配慮や、職員の適切な対応から事故怪我なども抑えられ、大きなクレームがなかった事からも利用者の満足度は水準以上だったと考えている。	4	—

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	令和3年度に開設した新しい学童保育所で、指定管理者による管理も2年目である。利用者の満足度が100%である点、クレームがなく、職員と子ども及び保護者との間の信頼関係をしっかりと築けている点、子どもの意見を反映させた行事を企画している点、毎月防災・防犯訓練を実施している点などは高く評価でき、評価委員会としては「4」と評価する。引き続き、質の高い学童保育事業を行っていただきたい。	3	—

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	障害者センター	所属名	福祉部 障害福祉課
指定管理者名	社会福祉法人 万葉の里	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	障害者の自立と社会活動への参加を促進するため。		
事業概要	相談支援事業や自立訓練等の多様な事業を通じ、障害者の自立と社会活動への参加を促進する。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	409,685,284	415,747,311	436,700,354	1,262,132,949	
収入内訳	指定管理料	225,253,900	229,951,900	235,323,900	690,529,700
	利用料金	4,142,698	4,030,199	4,044,216	12,217,113
	その他	180,288,686	181,765,212	197,332,238	559,386,136
支出	401,992,197	422,423,482	423,577,534	1,247,993,213	
収支差額	7,693,087	-6,676,171	13,122,820	14,139,736	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収性の適計	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	適正な執行がなされている。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じつつ、協定書及び事業計画書に基づき、適正に実施されている。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	協定書に基づき適切に守られている。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	退職者が生じたが、事業運営に必要な人員配置を確保した。管理職がカバーしたことによる業務過多が見受けられた。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	管理運営に必要な有資格者を設置している。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は整理分類され適正に保管されており、協定書等に基づき必要な報告がなされている。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	業者による清掃及び職員による日常清掃により、清潔の保持に努めている。また、コロナ感染状況に応じ、館内の消毒も実施している。	4	4
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	法令等に基づき適切に点検や検査を実施している。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	延べ利用者数:29,994人 利用率85%(一部)	延べ利用者数:29,177人 利用率84%(一部)	延べ利用者数:27,560人 利用率79.6%(一部)	延べ利用者数:28,910人 利用率82.9%(一部)
利用者満足度(%)	86.9%	83.0%	82.6%	84.2%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	「第三者評価」及び「利用者アンケート」を実施し、前年度、前々年度と比較し、微減しているものの、概ね満足度は高い水準を維持していることを確認した。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	通所事業では、利用者会議や利用者自治会等を通じて意見を聞き、企画立案し実施している。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者に対する職員の接遇マナーは適切である。支援だけでなく、社会人として求められることを示し、共有を図っている。また、接遇マナー研修を通して職員の意識向上に努めている。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	クレームが生じない事業運営に取り組み、各職員が適切な対応に努めている。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	規程等に基づき、個人情報を適切に取り扱っている	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	体系的に職員研修が計画されており、組織の人材育成や支援力の向上に取り組んでいる。	4	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	法人広報誌を視覚障害者用に音訳したCDを配布している。また、契約書やおたより等にふりがなを付けたり、写真や絵を用いて理解できるように支援を行うなど「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に基づき、適切に実施されている。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	3	モニタリングで指摘した、医療的ケア支援の具体的な計画作成やヒヤリハット事例の手順の見直しなど、業務の改善が図られている。	3	3
施設水準の特性に応じた	虐待防止の取組	4	セルフチェックの実施や虐待防止発見対応マニュアルの活用等、継続して取り組んでおり、「第三者委員」、「虐待防止委員会」も設置されている。また、「心理的安全性」をテーマに連続研修を実施し、虐待が起こらない職場環境を目指している。	4	3
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策	4	館内消毒、入館者の体調確認・手指消毒・マスク着用の呼びかけ、職員のマスク・フェイスシールド着用等が徹底されている。	4	4
	人材育成の取組み	3	課長との面談を行い、法人の求める人材と、本人自身が考えるキャリアプラン等について話し合い、必要な研修を受講させるなど、意欲向上に努めている。契約社員については、正職員への内部転換試験を実施している。また、健康診断やメンタルヘルスチェックを実施し、不調の兆しがある場合は、看護師や産業医と連携し、職員が健康で安心して働ける環境の整備に努めている。		

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度		前々年度	
					提案有無	無	提案有無	無
実提案 実施 状況 内容 の 評価 に 関 連 す る 選 定 時 の 評 価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無	無	提案有無	無
					実施有無	無	実施有無	無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無	無	提案有無	無
					実施有無	無	実施有無	無

主管課長の評価

総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じつつ、協定書及び事業計画書等に基づき、適正な運営が図られている。地域活動支援センターの活動については、利用者と地域住民との自然な交流が定着している。さらなる相互交流と障害のある方への理解促進を進め、重層的支援体制整備構築の一翼を担い、地域づくりが促進されることを期待する。 主管課長：障害福祉課長 氏名：宮外 智美	3	3

指定管理者の評価

総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	条例、指定管理協定、事業計画、収支予算書に基づき適正に運営を行った。サービスを必要とする市民が安心して利用できるようサービス向上に努め、更なる利用者満足度の向上を目指す。コロナウイルス感染防止対策については、5類移行に伴う緩和への対応を取りながらも、「ハイリスク施設に準じる」施設として求められる対応を基に事業を継続した。また、利用者の個別ニーズにできるだけ対応できるように、相談支援体制の強化や、オンラインを活用したコミュニケーション等の取り組みを継続していく。	3	3

指定管理者評価委員会の評価

総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	新型コロナウイルス感染症への対応を適切に実施し、事業を休止することなく施設の管理運営を行ってきた。また、利用者の声を聴くため、通所事業においてオンラインを活用した利用者会議等を実施してきたことについて評価する。 重要な取組でもあり課題ともなっている人材育成については、研修方法に工夫を加えるなど、引き続き取り組みながら、より良い施設運営につなげていきたい。	3	3

指定管理者評価票(評価対象年度: 令和4年度)

施設名	国分寺市体育施設	所属名	市民生活部 スポーツ振興課
指定管理者名	日本管財・TAC共同事業体	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	市民の健康づくり, スポーツ振興, 青少年の健全育成, 競技力向上のため		
事業概要	施設の使用承認や使用料の納入など。施設や設備, 物品等の維持管理及び安全に関すること。スポーツ事業に関すること 他		

単位: 円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	197,732,371	207,474,239	209,528,729	614,735,339	
収入内訳	指定管理料	157,680,290	163,210,176	164,219,162	485,109,628
	利用料金	30,083,287	32,519,200	40,712,950	103,315,437
	その他	9,968,794	11,744,863	4,596,617	26,310,274
支出	205,406,857	218,867,960	232,239,224	656,514,041	
収支差額	-7,674,486	-11,393,721	-22,710,495	-41,778,702	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	概ね収支計画書に基づき適正に執行されていたが、エネルギー価格の急激な高騰があり、物価高騰に対応する補填を行ったものの、収支の改善には至らなかった。	3	3
業 務 の 履 行 状 況 の 評 価	協定等に基づき業務が実施されていたか	4	協定書、仕様書等に基づき確実に実施されていた。東京2020大会レガシー創出事業をはじめ、様々なスポーツイベントを実施した。	4	4
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	4	条例・施行規則に基づき開館していた。また、市民室内プールについては夏期早朝営業を実施することで、施設利用の機会を増やした。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	4	適切にシフトを組み、必要な従業員は確保されていた。また、統括責任者を中心に市民スポーツセンター・ひかりスポーツセンター・室内プールの各責任者が適切に連携し、全職員への指示系統が確立していた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	仕様書に基づき有資格者が確保され、施設の管理運営がなされていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は適正に保管されており、協定書・仕様書等に基づく書類提出は不備なく処理されていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	清潔に保たれている。市民アンケートでは、空調や照明機器、音響設備等の環境整備を求める声は多いが、清潔さに関する意見はほぼ見られなかった。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	年間計画に基づき確実に実施された。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	279,720人 18,789件 72.6%	310,346人 20,840件 75.1%	407,206人 25,342件 72.9%	332,424人 21,657件 73.5%
利用者満足度(%)	施設 68.4% 教室 78.2%	施設 73.1% 教室 84.8%	施設 62.8% 教室 82.7%	施設 68.1% 教室 81.9%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	一般利用の総合的な満足度は概ね7割と、利用者の満足度は高いといえる。自主事業の教室事業については総合満足度は8割を超えた。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	常に意見箱を設置して利用者の声を収集し、適宜反映していた。また、市民から出された要望は迅速に主管課と共有し、施設の改善や事業内容の見直しなどに繋げていた。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	3	概ね良好である。職員の言葉づかいに対する苦情などについては、事実確認を行い、指導している。服装は適切である。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	クレームがあった際は適切に対応しており、随時報告もされていた。	4	4
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	可能な場合は個人名ではなく、申請番号で処理するなどの工夫をしていた。また、個人情報は施錠できる箇所に保管をしている。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	4	必要に応じオンライン研修を取り入れながら、体育施設運営において重要な危機管理研修や施設維持管理研修等を実施した。	4	4
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	4	筆談用具や車いす洗浄機の設置等、引き続き設備の拡充を行っている。また、必要に応じ、簡単な介助等に応じることで、障害者と健常者が共に利用しやすい施設運営を心がけていた。	4	4
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)				
施設の準特性に評価に応じた	地域貢献の実施	4	毎月休館日に実施する施設周辺美化活動のクリーンウォークや、中学生による取材の受け入れ等、地域貢献活動を行った。	4	4
	地域ネットワーク活動	4	スポーツ推進委員イベントへの指導者派遣や国分寺市民クリーン運動に参加し美化活動を行った。	4	4
	スポーツイベント等の実施	4	パラスポーツも取り入れた様々なイベントを実施した。また、市が主催するイベントにおいても、積極的に協力した。	4	4

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関連する実施内容の評価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	有	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	有	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>新型コロナウイルス感染症が収束してきたことにより、施設内の感染防止対策は継続したものの、利用者数、利用件数はやや回復の傾向にあり、窓口での対応も丁寧に行われていた。市のスポーツ施設としての役割を十分に果たした。また、近隣住民からの苦情や要望に対し、施設管理者として丁寧な対応がとられている。利用者アンケートでは特に、施設受付スタッフや指導員の接遇・対応に関する満足度が高い。以上のことから、施設維持及び運営両面において、市の要求水準を上回っていると評価したい。</p>	4	4
主管課長：市民生活部 スポーツ振興課長 氏名：上田晴世				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>施設管理面での点検・検査等は履行できた。運営面ではプール入場制限を除き原則通常運用となったが、コロナ前の利用状況には戻らず収入面では大幅な減であった。又、エネルギー情勢の急激な変化で大幅な支出増となった。地域活動やスポーツイベントは感染対策上可能な範囲で実施した。</p>	3	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>新型コロナウイルス感染症の影響がある中、感染症対策を講じた上で工夫をしながらスポーツイベントを実施し、また、室内プールにおいては、夏の利用者を増やすため早朝営業を実施するなど、利用者は令和3年度よりも増加している。 アンケート調査については、より広く意見を聴けるよう、対象施設に屋外施設を加えた。 令和5年度からの新たな指定管理期間において、これまでの経験を十分に生かし、より良い体育施設運営を行っていただきたい。</p>	4	4

指定管理者評価票(評価対象年度: 4 年度)

施設名	国分寺市立いずみホール	所属名	市民生活部 文化振興課
指定管理者名	株式会社ケイミックスパブリックビジネス	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日
施設の設置目的	市民の芸術, 文化活動の普及振興を図ることにより市民文化の向上に寄与する。		
事業概要	芸術, 文化活動の普及, 施設の貸出し。		

令和3年度までは前指定管理者(灰色部分)

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	68,218,910	68,768,690	94,606,497	231,594,097	
収入内訳	指定管理料	68,200,000	68,420,000	92,429,000	229,049,000
	利用料金	0	0	0	0
	その他	18,910	348,690	2,177,497	254,5097
支出	64,845,665	68,251,293	85,444,049	218,541,007	
収支差額	3,373,245	517,397	9,162,448	13,053,090	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づき概ね予算内での執行がなされた。	3	3
業 務 の 履 行 状 況 の 評 価	協定等に基づき業務が実施されていたか	4	協定等や公募時に提出された, 事業計画及び企画提案書に基づき, ホールの運営に必要な業務が的確に実施されていた。	4	4
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	4	開館日数・開館時間も守られていた。また, 受付時間を午後10時までに変更するなど, サービス向上に努めていた。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され, 執行体制が明確になっていたか	4	勤務に係るシフト表が作成され, 業務遂行に必要な人員が確保されていた。また, 主催・自主事業等の実施に当たっては, 増員するなど臨機応変に対応していた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	4	ホール管理運営に必要な防火管理者はすでに2名確保されているが, より多くの職員が防火管理者の有資格者となるよう努めている。	4	4
	書類は適正に保管され, 必要な報告がされていたか	3	書類は整理され, 閉館後は施錠できるキャビネットに保管されていた。月例報告・発生事案報告等の必要な報告がなされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	日常・定期清掃が行われ, 清潔に保たれていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	4	法定点検・検査等が確実に実施されていた。その結果に基づき修繕計画等の提案がされ, 迅速な修繕対応がなされていた。	4	4

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用率	55.63% (控室は除く)	77.07% (控室は除く)	89.84% (控室は除く)	74.18%
利用者満足度(%)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	年2回の利用者アンケートの他に利用者意見交換会を行い、高い評価が得られている。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	利用者からの要望及び利用者アンケートでの意見等を受け、迅速かつ確かな改善等が図られている。また、顧客満足度第三者調査も実施されていた。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	事務所スタッフ及び舞台スタッフの対応はともに「満足」「どちらかといえば満足」「満足」「どちらかといえば満足」と回答した割合が100%である。接客マナー研修を行い適切な対応に努めている。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	クレーム等があった際には、所管課に適時報告し、必要に応じて協議を行い、適切に対応していた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	個人情報が記載されている書類は施錠できるキャビネットに保管されており、適切に扱われていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	4	人権研修や接客マナー研修、危機管理研修などが計画的に行われ、それらが、職員の資格取得につながるよう努めている。	4	4
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	障害手帳をお持ちの利用者への減免の案内、車椅子の来館者に対してはドアの開け閉めを行うなど、利用者目線での対応に努めていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)				
施設の準の性に 評価に 応じた	広く市民に受け入れられる主催事業の実施及び「いずみ春の祭典」へ協力したか	4	新型コロナウイルス感染症対策の中で、子どもから高齢者まで様々な人が文化・芸術に触れる機会を提供し、幅広いジャンルで主催事業を開催された。また、いずみ春の祭典では実行委員会と緊密に連携し、スムーズな会の運営を行うことができた。	4	4
	情報発信(ホームページ事業など)を積極的に行っているか	4	会館パンフレットの作成やホームページをリニューアルし、随時最新情報が掲載された。また、催しものや、イベント情報などの情報発信をSNSや年3回インフォメーションを作成するなど積極的に行っていた。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提案 する 状況 内容 評価 の 選定 時の	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案 有無 実施 有無	提案 有無 実施 有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案 有無 実施 有無	提案 有無 実施 有無

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	令和4年度から指定管理者が変わり、施設の維持管理等の引継ぎも仕様書通り適正に行われていた。市との連携は勿論のこと、いずみホール運営委員会とも話し合いを重ね、主催事業・自主事業や年3回のインフォメーションを発行するなど、サービス向上に努めていた。また、新型コロナウイルス感染症対策の対応にも最善を尽くし、利用者からの評価も高く、音楽ホールとしての機能維持に欠かせないサービスの提供を行った結果であると考え。なお、老朽化している設備関係の修繕対応についても、関係事業者と調整を行いながら施設の適正な維持に貢献している。	4	4
		主管課長：文化振興課長	氏名：岡田 周作	

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	運営初年度において、弊社ノウハウの活用による積極的なサービス向上を図り、利用者に快適にご利用いただけるよう努めた。新型コロナウイルス感染症対策の留意事項等、所管課との緊密な連携により、概ね適正な管理運営が実施できたと考え。	3	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	令和4年度から新たな指定管理者となったが、引継ぎは円滑に行われたことが伺える。初年度から積極的に事業に取り組んで、良好な管理運営を行っており、新聞にチラシを折り込む取組などは、良い方向に変化したという印象が市民にも伝わっている。 指定管理者が自ら行うアンケートのみでなく、第三者による満足度調査も実施しており、この結果を有意義に生かしていただき、また、2年目以降についてもより良い管理運営を行っていただきたい。	4	4

指定管理者評価票(評価対象年度:4年度)

施設名	国分寺市立cocobunjiプラザ	所属名	市民生活部 文化振興課
指定管理者名	株式会社京王設備サービス	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日
施設の設置目的	市民の多彩な交流と活動の場を創出し、まちの魅力を発信するとともに、市民文化の向上に寄与する。		
事業概要	施設の管理運営、市主催事業の実施、カフェ・レストランの運営		

単位:円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	累計
収入	81,601,749	80,808,355	0	162,410,104
収入内訳	指定管理料	81,326,697	79,577,697	160,904,394
	利用料金			0
	その他	275,052	1,230,658	150,5710
支出	72,957,006	74,551,286		147,508,292
収支差額	8,644,743	6,257,069	0	14,901,812

※評価欄は、「5.市の要求水準を大幅に上回っている」「4.市の要求水準を上回っている」「3.市の要求水準を満たしている」「2.改善が必要である」「1.抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画書に基づき、適正に執行されている。	3	—
業 務 の 履 行 状 況 の 評 価	協定等に基づき業務が実施されていたか	4	協定書等に基づき、施設の管理運営は適正に実施されている。施設内の犯罪発生抑止策として、防犯強化の取組を新たに講じた。	3	—
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	開館日数及び開館時間も遵守されている。	3	—
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	適正な体制で執行され、勤務シフト表も事前に提出されている。貸館やイベント内容により増員するなど、臨機応変に対応していた。	3	—
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	4	施設管理に必要な上級救命講習を積極的に受講させ、有資格者を増やしている。	4	—
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は施錠できるキャビネットに保管しており、適正に管理されている。毎月、定例会議を実施し、必要な報告もなされている。	3	—
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	日常清掃及び定期清掃が適正に実施されており、施設内の美観が高い水準で保たれている。	4	—
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	4	法定点検や検査等は確実に実施し、適宜、市に報告されている。また、簡易CO2濃度測定器を導入し適正環境維持に努めている。	3	—

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 (利用率)	70.0% (リオンホール)	71.2% (リオンホール)		
利用者満足度(%)	100.0% (スタッフの印象)	100.0% (スタッフの印象)		

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートの結果からも、総じて良い評価を得ている。	4	—
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	利用者アンケートや施設利用者からの要望・意見を尊重し、サービスの向上に努めていた。	4	—
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートからも、スタッフの対応に関しては高い評価を得ている。	4	—
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	寄せられるクレーム等については、適宜、市と共有し、適切に対応している。	3	—
	個人情報が適切に取り扱われていたか	3	全ての個人情報はキャビネット等で施錠保管し適正に取り扱われている。また、適宜、研修を行うなど、指導も実施している。	3	—
	業務に必要な研修を実施していたか	4	社内外研修、OJT、また資料を回覧するなどして、適宜、指導を行っている。避難訓練コンサートなどにも積極的に参加している。	3	—
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	4	市の指針に基づき、補助グッズを設置・活用し、さらに、窓口に「対話型拡声器」を新規導入し、利用者への配慮に努めている。	3	—
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)				
施設水の準特性に評価した	カフェ・レストラン運営業務が適切に行われているか	4	新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に講じて運営するとともに、市のイベントと連動した限定メニューを提供するなど、市の魅力発信に貢献する運営がなされていた。	4	—
	まちのぶんかターミナルとして、積極的に情報発信を行っているか	4	施設内にこくぶんじMAPを設置・活用し、市内活動の紹介など情報を発信した。いずみホール専用掲示板の設置等、積極的に市の魅力発信に貢献する運営がなされていた。	3	—

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関連する状況の選定時の内容	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有	提案有無 —
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有	提案有無 —

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	指定管理者制度へ移行して2年目になり、市と連携を図りながら、適正かつ円滑に管理運営が行われている。日々の施設管理運営はもちろん、日常清掃及び定期清掃が適正に実施されており、施設内の美観が高い水準で保たれている。利用者アンケートの結果からも、総じて良い評価を得ている。また、施設内の犯罪発生抑止のため、防犯ベル導入、防犯カメラ設置を検討した防犯強化の取組、さらに、耳の不自由な方のための補助具として、窓口に「対話型拡声器」を新規導入した取組についても評価する。市主催事業や自主事業についても、適正かつ柔軟に取り組みられ、カフェでの市のイベントと連動した限定メニューの提供、メディアへの積極的な露出、施設内において毎回新たな企画展示、映像放映を実施するなど、市の魅力発信に高く貢献しているものと考えられる。	3	—
主管課長：文化振興課長 氏名：岡田周作				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	国分寺市との日常の密な連携により、コロナ禍での施設環境確保や防犯強化などを図り、市民を始めとするお客様の安全安心に結び付くサービス提供を実施した。また、市主催事業や自主事業を通して、市および地域団体との連携・協働・協力が積極的に取り組み、市の魅力発信や文化施策の認知度向上を目指した企画を実現させることで、お客様からの喜びのお声を頂くとともに、地域・個人活動への新たな発展やマスコミ取材による地域内外への魅力発信に繋げるなど、文化振興に大きく寄与することができた。	3	—

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	指定管理者制度を導入して2年目であり、引き続き適切に管理運営が行われている。利用者の立場に立ち、防犯強化の取組、上級救命講習の受講、合理的配慮として窓口への対話型拡声器の設置等を行っている。また、カフェ・レストランの運営では、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で市のイベントと連動した限定メニューを提供するなど、積極的に協力をいただいている。 指定管理期間の最終年度においても、過去2年間の経験を基に、施設のより良い管理運営を行っていただきたい。	3	—

指定管理者評価票(評価対象年度: 令和4年度)

施設名	西国分寺駅南口自転車駐車場他7場	所属名	建設環境部 交通対策課
指定管理者名	株式会社 ソーリン	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	自転車等利用者の利便の増進を図り、交通の円滑化に資するため		
事業概要	自転車駐車場の管理運営		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	110,024,444	112,553,425	117,628,793	340,206,662	
収入内訳	指定管理料	110,024,444	112,553,425	115,400,483	337,978,352
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	0	2,228,310	2,228,310
支出	104,630,688	109,089,139	120,302,010	334,021,837	
収支差額	5,393,756	3,464,286	-2,673,217	6,184,825	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	水道光熱費上昇や人件費や研修費の計上により予算達成率は104.2%になったが、管理員研修により場内の安全性が保たれ概ね適正に執行された。	3	3
業 務 の 履 行 状 況 の 評 価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定書に基づいた業務が実施されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	規則・仕様書に基づき運用していることを確認した。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	業務遂行に必要な従業員数は確保されており、統括責任者を中心とした執行体制が明確になっていた。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	必要な防火管理者は確保されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は各施設ごとに管理室内の鍵付きキャビネットにて適正に保管されていた。また、定期的な月次報告や日常的な報告も適正になされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	各施設において、施設全体が清潔に保たれていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	各種点検については、仕様書のとおり適切に実施されていた。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	388,292	421,075	480,673	430,013
利用者満足度(%)	91%	95%	98%	95%

※利用件数は、使用料集計報告書の台数の合計。利用者満足度は、利用者アンケート「管理人の接客・対応」の非常に良いと良いの人数÷アンケート総数(全施設の上期・下期の平均)。

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	アンケートの「管理人の接客・対応」項目で高い評価(9割)を得ている。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	アンケート要望を反映し、場内マナーの注意喚起掲示をしている。また、西国分寺駅南口自転車駐車場では、出入口付近での喫煙禁止の掲示をしている。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	3	モニタリング調査や現場確認時に、適切な対応がなされていたことを確認している。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	現場で直接管理する統括責任者が、2名体制となったことで、迅速にかつ適切に対処されている。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	モニタリング調査時に、個人情報を含む書類は、鍵付きキャビネ等で保管されていたことを確認している。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	コロナ禍のため各施設で「Web研修」と「資料研修」を実施した。新人研修も各現場にて、時間をかけて丁寧に実施をしている。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	モニタリング調査等で、自転車時の補助や駐車スペースの誘導等、適切な対応ができていたことを確認している。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)			—	—
施設の特성에 応じた 水準の 評価					

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度		
関 実 案 選 定 時 の 評 価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無	有	提案有無	有
					実施有無	有	実施有無	有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無	有	提案有無	有
					実施有無	有	実施有無	有

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	現場に常駐する2名の統括責任者を中心に、全8場の日常的な管理・運営だけでなく突発的な問題やアンケート等利用者の声を受けて、場内掲示等安全面に迅速な対応が成された。また、利用者の声で自転車駐車場出入口付近での喫煙禁止の掲示を実施、総合的に市の水準を満たしていると判断する。	3	3
		主管課長:建設環境部交通対策課 氏名:古谷 隆之		

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	本年度の後半では新型コロナウイルスの終息が近づくに連れ、利用者の増加が顕著に表れるようになりました。そのような中、駐車場に戻って来られたお客様のために、変わらぬサービスを提供するのではなく、以前よりもより良いサービスを提供することに努めてきました。この背景には、コロナ禍を共に乗り越えてきた各駐車場の管理員が日々の業務に粘り強く取り組んできた結果であると痛感しております。これらの理由を含め、各項目の評価を全て「3」と評価し、総合評価も「3」が適正だと自己評価しました。	3	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	多くの方が利用する施設において、安全で安定した管理運営を行っている。接客を含む複数の研修を実施し、利用者アンケートの接客・対応についての問いに対しては、「良い」という回答が大半という結果になっている。今後も、安定した施設の管理運営を行っていただきたい。 また、アンケートについては、結果やご意見等をより良い方法で利用者へフィードバックすることを検討していただきたい。	3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	国分寺駅北口地下自転車駐車場	所属名	建設環境部 交通対策課
指定管理者名	サイカパーキング株式会社	指定期間	令和元年12月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	自転車等利用者の利便の増進を図り、交通の円滑化に資するため		
事業概要	自転車駐車場の管理運営		

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入		65,462,575	66,866,482	68,433,777	200,762,834
収入内訳	指定管理料	65,462,575	66,866,482	67,133,681	199,462,738
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	0	1,300,096	1,300,096
支出		51,430,942	56,936,856	63,018,959	171,386,757
収支差額		14,031,633	9,929,626	5,414,818	29,376,077

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収支確計性	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	管理員人件費や光熱水費が予算額を上回った。仕様規定を上回る人員配置を実施したが予算達成率は93.9%であり、適正に執行された。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定書に基づいた業務が実施されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	規則・仕様書に基づき運用していることを確認した。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	業務遂行に必要な従業員数は確保され、統括責任者を中心とした執行体制も明確になっていた。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	必要な防火管理者は確保されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は管理室内の鍵付きキャビネットにて適正に保管されていた。また、定期的な月次報告や日常的な報告も適正になされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	駐車場内だけでなく、空調や看板等施設維持に係る範囲や水準まで自発的に実施していた。	4	4
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	各種点検については、仕様書のとおり適切に実施されていた。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	569,682	882,555	1,062,705	838,314
利用者満足度(%)	93%	90%	95%	93%

※利用件数は、業務報告書の合計利用台数より。利用者満足度は、利用者アンケート「駐輪場全体について」の非常に良いと良いの人数÷アンケート総数(前期と後期の平均)。

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	アンケートでは、駐車場全体について高い評価(9割)を得ている。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	子連れ利用者へ手厚い補助(安全面)、駐輪位置の案内サポート(運用面)から、仕様書の規定を上回る人員配置を実施した。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	3	モニタリング調査等で、適切な対応がなされていたことを確認している。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	統括責任者により速やかに状況把握や当該問題への対応が行われている。市を含め適切に情報共有が行われている。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	—	一時使用専用施設のため、個人情報は収集していない。	—	—
	業務に必要な研修を実施していたか	3	コロナ禍のため全体研修は行わず個別研修となったが、入社時研修は全体研修が実施されていた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	利用者が増加する中でも、思いやりスペース(障害のある方等の優先的駐車エリア)の確保・運用に努めている。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—		—	—
施設の特성에 応じた 水準の 評価					

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度		前々年度	
関実 する 状況 評価 内容 の 選定 時の	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案 有無	有	提案 有無	有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	実施 有無	有	実施 有無	有
					提案 有無	有	提案 有無	有
					実施 有無	有	実施 有無	有

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	利用者の増加に伴い、駐輪場所の案内(運用面)や子連れ利用者への手厚い補助(安全面)に配慮した人員体制の見直しやデジタルサイネージ設置や掲示物の見直しを実施し、適切に対応が成されたと評価している。仕様規定を上回る人員配置で積極的にサービス向上に向け取り組んでいる。総合的に市の要求水準を満たしていると判断する。	3	3
		主管課長 : 建設環境部交通対策課 氏名 : 古谷 隆之		

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	開設後利用者数は常に増加し、広く利用いただける駐輪場となりましたが、大きなトラブルが無く運営を行えました。運営状況の変更が必要となった場合は貴市交通対策課との協議を重ね、安心・安全に利用できる駐輪場を維持することが出来ました。有人管理のメリットを元に弊社の持ち味を生かした駐輪場運営が出来、貴市の要求水準を十分満たしていると考えています。	3	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	利用者が年々増加している中、それに対応するため人員を増やして誘導や補助等を実施し、利用者の立場に立って、より良い施設運営を行っている。また、新しい施設を長期にわたり清潔に維持するために、自主的に利用者の目の届かない範囲まで清掃を実施するなど評価する点がある。 指定管理期間の最終年度においても、最後までより良い運営のため努力を続けていたと評価する。	3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	もとまち地域センター・生きがいセンターもとまち	所属名	市民生活部協働コミュニティ課 ・福祉部高齢福祉課
指定管理者名	株式会社東京リーガルマインド	指定期間	令和4年4月1日から令和7年3月31日まで
施設の設置目的	地域センター：市民の集会、学習及び交流の場として国分寺市立地域センターを提供し、市民文化の向上と福祉の増進に寄与するため。 生きがいセンター：高齢者が健康で生きがいを持って生活することができるよう、相互の交流を促進し、心身の維持、向上を図るため。		
事業概要	地域センター：コミュニティ施策の推進、地域センターの管理運営及び施設の貸出に関すること。 生きがいセンター：60歳以上の市民の教養向上・レクリエーション等随時利用できる場所の提供・市民の心身の健康増進に関すること。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入	14,011,420	14,011,420	15,708,174	43,731,014
収入内訳	指定管理料	14,011,420	14,011,420	43,546,918
	利用料金	0	0	0
	その他	0	0	184,096
支出	11,272,648	12,940,493	15,500,005	39,713,146
収支差額	2,738,772	1,070,927	208,169	4,017,868

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止や公共施設予約システムを更新したことに伴う使用申請書等の使用頻度低下のため、一部、予算達成率の低い科目があるものの、収支計画に基づき適正に執行されていた。	3	3
業務の 履行 状況 の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった事業はあったものの、その他の業務については協定等に基づき適切に業務が実施されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	条例及び協定等に規定された開館日、開館時間を遵守されていた。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	業務仕様書等に基づき必要な職員が配置されていた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者の必要な有資格者が確保されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	現地調査の結果、書類は、管理事務室内の施錠できる書庫に保管し、適切に取り扱われてた。また、月次報告及び自主事業実施報告書等の必要な報告がなされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	週1回、業者による清掃を実施しているほか、毎日の現場管理員の清掃により清潔に保たれていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	報告書等の書類確認や現地調査の結果、適切に実施されていることを確認した。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	【地域センター】 利用率: 24.0%	【地域センター】 利用率: 27.1%	【地域センター】 利用率: 27.9%	【地域センター】 利用率: 26.3%
	【生きがいセンター】 利用者数: 588人	【生きがいセンター】 利用者数: 797人	【生きがいセンター】 利用者数: 1,007人	【生きがいセンター】 利用者数: 797人
利用者満足度(%)	86.4%	94.1%	96.4%	92.3%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	9割に達する満足度を得ており、高い水準を確保している。	4	3
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	利用者協議会は、新型コロナウイルス感染症の影響により未開催となったが、モニタリングチェック時や巡回では、利用者との関係が良好であることが見て取れた。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	3	職員のマナー、言葉づかい、服装等は公共施設であることを十分に認識し、適切であった。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	4	利用者ではなく、近隣住民からのクレームであったが、事業報告書からその都度、適切に対応していることが確認できた。	4	4
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	個人情報を処理するパソコンと、インターネット接続のパソコンを区別しながら、権限を施設長に限定するなどの工夫がなされていた。また、名簿等の個人情報に関する書類も一時放置することなく、都度、施錠できる棚に格納し、適切に取り扱われていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	事業計画書に記載された研修は全て実施した。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	公共施設であることを念頭においた業務運営が実施されていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—		3	—
施設の準特性に評価した	利用者協議会等の運営(協議会を開催し、その意見をもとまちプラザの運営に反映すること)	3	前年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者協議会は未開催となったが、再開に向け、会長や役員との連絡体制は整えていた。	3	3
	地域との連携(もとまちプラザまつりを支援・協力し、地域の祭り等に参加すること)	3	前年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、もとまちプラザまつりは中止となったが、決定までの間、実行委員長との連絡・調整は適格に行っていた。	3	3
	高齢者の健康づくりを目的とした自主事業を、地域特性・複合施設などの施設の特徴及び利用者の声などをもとに企画し実施している。	3	計画された自主事業をすべて実施している。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関する提案内容の状況	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無
		有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無
		無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無

主管課長の評価			
総合評価	評価の理由等	前年度	前々年度
3	<p>市の要求水準を満たしている</p> <p>【もとまち地域センター】 使用申請等の受付・承認業務や施設維持管理等は、条例・規則等の規定及び協定書・仕様書の内容に基づき実施され、法定点検も遅滞なく行っていた。また、公共施設予約システムが更新されたことに伴い、操作方法が分からないなどの問合せが増加したが、丁寧に対応し、利用者からの満足度96.4%と前年度と比較して2.3%上昇したことに加え、自主事業では、前年度好評だった「専門家無料相談会」の実施回数を1回から2回に増やすなど、利用者のニーズを捉えた施設運営がなされていた。</p> <p>【生きがいセンターもとまち】 新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、利用者の理解を得るために迅速かつ丁寧な対応を図り、安全で安心な運営を行っていた。自主事業についても、就労支援やPC講座など高齢者の生活に合わせた企画・運営することができ体制があるため、引き続き、利用者の声を取り入れた運営を期待したい。</p>	3	3
主管課長：協働コミュニティ課長 氏名：小坂 彰久		主管課長：高齢福祉課長 氏名：澤田 元織	

指定管理者の評価			
総合評価	評価の理由等	前年度	前々年度
3	<p>市の要求水準を満たしている</p> <p>本年度は前々年から引き続きコロナ禍であるという先の見えない不穏な状況でのスタートとなりましたが、昨年のように休館、夜間利用の中止もなく、一年を平穩に終えることができました。自主事業においては、当日キャンセルのため、中止となった事業を除き、計画のとおり履行し、施設・事業の認知に努めました。また季節のイベントは前年に引き続き、館内装飾に留めましたが、大きく壁面を利用したり、配布物を作成したり工夫しながら対応しました。</p>	3	3

指定管理者評価委員会の評価			
総合評価	評価の理由等	前年度	前々年度
3	<p>市の要求水準を満たしている</p> <p>日常の業務を確実に実施した上で、公共施設予約システムの更新に積極的に対応して円滑な更新を行い、かつ、利用者に対しては丁寧な対応を行った。また、利用者のニーズを捉えて、専門家無料相談会、就労支援、PC講座等を実施したことについても評価をする。</p> <p>令和4年度から新たな指定管理期間となったが、これまでの経験・実績を生かして管理運営を引き続き実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響によって減少した利用者を元に戻すために、市と協力して事業を進めていただきたい。</p>	3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	西町地域センター・生きがいセンターにしまち・にしまち児童館・西町学童保育所	所属名	市民生活部協働コミュニティ課・福祉部高齢福祉課・子ども家庭部子ども子育て支援課
指定管理者名	株式会社こどもの森	指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設の設置目的	地域センター:市民の集会、学習及び交流の場として国分寺市立地域センターを提供し、市民文化の向上と福祉の増進に寄与するため。 生きがいセンター:高齢者が健康で生きがいを持って生活することができるよう、相互の交流を促進し、心身の維持、向上を図るため。 児童館:児童厚生施設として、遊びの場を提供し、子どもたちの健全な育成や親の子育てを支援する。 学童保育所:保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図る。		
事業概要	地域センター:コミュニティ施策の推進、地域センターの管理運営及び施設の貸出に関すること。 生きがいセンター:60歳以上の市民の教養向上・レクリエーション等随時利用できる場所の提供・市民の心身の健康増進に関すること。 児童館:子どもに対する遊びや文化の提供、子どもの健全育成に係ること。 学童保育所:子どもに対する生活の場の提供、子どもの健全育成に係ること。		

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入		69,920,594	68,990,729	71,674,523	210,585,846
収入内訳	指定管理料	69,920,594	68,876,320	70,264,859	209,061,773
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	114,409	1,409,664	1,524,073
支出		69,935,739	68,833,119	71,585,567	210,354,425
収支差額		-15,145	157,610	88,956	231,421

※評価欄は、「5.市の要求水準を大幅に上回っている」「4.市の要求水準を上回っている」「3.市の要求水準を満たしている」「2.改善が必要である」「1.抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収 確の支 性適計	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	予算額に対し決算額が超過している予算科目が一部あるものの、収支計画に基づき適正に執行されていた。	3	2
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	4	モニタリング及び事業報告書等の確認の結果、協定書、各仕様書及び事業計画書等に基づき業務が実施されていた。	4	4
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	業務仕様書等に定められた開館日数・開館時間が守られていた。地域センター及び生きがいセンターにおいて、開館担当職員が鍵を不携帯であったことに伴う開館時間の遅延があったが、その後については、再発防止策が講じられ、問題なく対応している。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	児童館及び学童保育所においては、各業務における執行体制をより明確にしていくことが必要であるが、業務仕様書等に基づき必要な職員が配置されていた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者、放課後児童支援員等の必要な有資格者が確保されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	現地調査の結果、書類は管理事務室内の施錠できる書庫に保管し、適切に取り扱われていた。また、苦情対応の報告に遅れがあったがその後改善され、必要な報告が適時なされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	巡回時やモニタリングチェック等では特に問題がなく、施設内は清潔に保たれていた。また、新型コロナウイルス感染症については、物品等の消毒など基本的な感染防止対策がなされていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	報告書等の書類確認や現地調査の結果、適切に実施されていることを確認した。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	【西町地域センター】 利用率:40.2%	【西町地域センター】 利用率:43.5%	【西町地域センター】 利用率:40.8%	【西町地域センター】 利用率:41.5%
	【生きがいセンターにしまち】 利用者数計:2,716人 (内訳) 個人利用者数:1,565人 団体等利用者数:1,151人 利用率:19.9%	【生きがいセンターにしまち】 利用者数計:4,058人 (内訳) 個人利用者数:2,023人 団体等利用者数:2,035人 利用率:33.3%	【生きがいセンターにしまち】 利用者数計:4,340人 (内訳) 個人利用者数:1,794人 団体等利用者数:2,546人 利用率:40.2%	【生きがいセンターにしまち】 利用者数計:3,705人 (内訳) 個人利用者数:1,794人 団体等利用者数:1,911人 利用率:31.1%
	【にしまち児童館】 延べ利用者数:5,854人 【西町学童】 利用率:67.0%	【にしまち児童館】 延べ利用者数:11,224人 【西町学童】 利用率:84.3%	【にしまち児童館】 延べ利用者数:18,130人 【西町学童】 利用率:90.7%	【にしまち児童館】 延べ利用者数:11,736人 【西町学童】 利用率:80.7%
利用者満足度(%)	【西町地域センター】 【生きがいセンターにしまち】 90%	【西町地域センター】 【生きがいセンターにしまち】 94%	【西町地域センター】 【生きがいセンターにしまち】 97%	【西町地域センター】 【生きがいセンターにしまち】 93.6%
	【にしまち児童館】 92.1% 【西町学童】 95.1%	【にしまち児童館】 100.0% 【西町学童】 97.5%	【にしまち児童館】 98.0% 【西町学童】 91.7%	【にしまち児童館】 96.7% 【西町学童】 94.8%

※西町学童の利用率は、1日平均出席人数(延べ出席人数÷年間保育日数)÷定員数で算出

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	西町プラザ及び西町学童保育所の全ての施設において9割に達する満足度を得ており、高い水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	利用者協議会は、新型コロナウイルス感染症の影響により未開催となったが、協議会が実施する古紙回収などは継続して協力していた。また、児童館においては子どもたちの意見を職員の回答つきで館内に掲示し、学童においては新たな事業として、令和5年3月春季休業期間から配食サービスを開始した。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	3	職員の服装等は適切であり、丁寧な対応を行っていた。また、利用者から接遇時における職員のマナー、言葉づかいに対する意見があったが、状況確認を含め、接遇について再確認するよう指示し、その後については問題なく対応している。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	学童でおたよりの電話番号誤記に関する苦情があったが、相手方への謝罪、保護者への訂正の連絡等を行い、適切に対処している。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	個人情報を処理するパソコンとインターネット節徳のパソコンは分けられていた。また、名簿等の個人情報に関する書類もお施錠できる棚に格納されており、適切に取り扱われていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	経験年数の浅い職員を中心に本部主催の各種研修を受講しているほか、施設内でもアレルギー研修を実施していた。研修の受講報告書を作成し、職場内で情報共有していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	モニタリング実施時にヒアリングを行い、公共施設の設置目的を理解した適切な管理・運営を行っていることを確認した。また、児童館・学童においては、市が実施した障害児研修や報告会に積極的に参加し、障害児担当会議でも他施設と情報共有しながら適切に対処していた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—			—

施設の 水 準 の 特 性 の 評 価 に 応 じ た	利用者協議会等の運営(協議会を開催し、その意見を西町プラザの運営に反映すること)	3	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者協議会は未開催となったが、再開に向けた役員会に出席し、意見交換や調整を行っていた。	3	3
	地域との連携(西町プラザまつりを支援・協力し、地域の祭り等に参加すること)	3	新型コロナウイルス感染症の影響により、西町プラザまつりの開催は中止となったが、次年度の開催に向け、実行委員会と連絡・調整が密に行われていた。	3	3
	高齢者の健康づくりを目的とした自主事業を、地域特性・複合施設などの施設の特徴及び利用者の声などをもとに企画し実施している。	3	高齢者の健康づくりを目的とした自主事業として、利用者から継続希望のある「落語会」を企画し実施した。	4	3
	自然災害等への対応	3	児童館においては、館内に子どもが書いた避難経路のポスター等を複数掲示していた。にしまちプラザ全体の訓練も含め避難訓練も適切に実施した。学童も計画通り2か月ごとに避難訓練を実施した。	4	4
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	3	児童館においては、しめ縄づくりなど複合施設ならではの交流や、保育園の先生によるベビーマッサージやふれあい遊びを実施した。学童では八小の家庭科室を借用し分散保育を行っている。	3	3
	配慮を要する児童への対応について	3	学童において、加配児には障害児入所協議会で決定した適切な加配職員を配置し、障害児の特性に合わせ見守るなど適切に対応していた。アレルギー児については、お皿なども分け適切に対応していた。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度		前々年度	
					提案有無	実施有無	提案有無	実施有無
関 実 提 案 選 定 時 の 評 価 に 関 する 評 価 に 関 する 評 価 に 関 する 評 価 に	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有	提案有無 有	提案有無 有	提案有無 有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有	提案有無 有	提案有無 有	提案有無 有

主管課長の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>【西町地域センター】</p> <p>使用申請等の受付・承認業務や施設維持管理業務等は、条例・規則等の規定及び協定書・仕様書の内容に基づき実施され、法定点検も遅滞なく行っていた。また、公共施設予約システムが更新されたことに伴い、操作方法が分からないなどの問合せが増加したが、丁寧に対応し、利用者の満足度97%と前年度と比較して3%上昇したことに加え、自主事業では、「ニュースポーツカーレットを体験してみよう」を開始するなど、新たな事業を展開していた。</p> <p>【生きがいセンターにしまち】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、計画通りの運営は叶わなかったが、市の方針に沿って、迅速かつ丁寧な対応を利用者へ行っており、大きな混乱もなく、運営がなされていた。公共施設予約システム導入において、利用者には丁寧な説明と案内を実施し、スムーズな運用を実施している。自主事業においても、状況にあわせて工夫を凝らし実施されていたので、今後も利用者に寄り添った運営を期待する。</p> <p>【にしまち児童館・西町学童保育所】</p> <p>児童館については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、系列保育園と連携した乳幼児親子向けの行事などを定期的に行うとともに、ウエスタンまつりの代替として「おまつりウィーク」を設定し、ビンゴ大会等のイベントを実施するなど、利用者のニーズを捉えた施設運営がなされていた。また、地域センターの利用者としめ縄づくりを行うなど、複合施設の特徴を生かした取組も行われていた。学童保育所については、学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、職員ミーティング等で障害児やアレルギー児の対応について情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。今後も学校及び地域等とのつながりや利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者のニーズを捉えた様々な行事等を実施するとともに、安心・安全な施設の管理運営に努められることを期待したい。</p>		3	3
		主管課長：協働コミュニティ課長 氏名：小坂 彰久 主管課長：高齢福祉課長 氏名：澤田 元織 主管課長：子ども子育て支援課長 氏名：桑野 正樹			

指定管理者の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>子ども同士のトラブル、怪我の対応など1つずつ丁寧に対応した。利用者のニーズを聞き取り、要望の高かったマンガや新しいおもちゃを購入したりした。工作のイベントでは感染対策を徹底して開催した。小学生からの要望が多かった大会やきもだめしも実施し、来館につなげた。秋にはプラザまつりが中止だったためおまつりWEEKとして一日ひとつイベントを実施して利用者の要望に答えた。</p> <p>西町学童保育所においては、自主事業として地域の方に協力して頂きながら「しめ縄作り」を実施した。又、地域の方に喜んでもらえるよう館内をクリスマス飾りやひな飾りと春の装飾に飾りつけを行ったり、秋には敬老行事で学童から地域の方々へ手紙を書いてそれを掲示した。</p> <p>利用者の言葉に耳を傾け、利用者が快適に過ごせる様に改善を行った。自主事業として季節が感じられる皆の憩いの場となるように、施設内の飾りつけを行い利用者に季節を感じてもらった。利用者協議会の活動を活性化させるためにその資金となる資源物回収に協力した。利用者の「やりたい」という声を聞き、図書運営委員会のリサイクルバザー等を実施し、地域の活性化に努めた。利用者協議会役員会と連携した。作品発表の場として生きがいセンターと地域センターの利用団体による展示会を企画実施した。</p>		4	4

指定管理者評価委員会の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>新型コロナウイルス感染症対応として密を避けるために児童館イベントを分散して実施するなどの工夫をし、また、複合施設であることを生かして子どもたちが地域センターの利用者と一緒に参加できるイベントも実施した。公共施設予約システムの更新時には、円滑な移行のため利用者に対して丁寧な対応をしていた。</p> <p>学童保育所のアンケート結果においては、他の同様施設と比べて満足度の低い項目もある。その後改善に取り組まれていると思うが、指定管理最終年度において、より良い管理運営を行っていただきたい。</p>		3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	福祉センター, 生きがいセンターとくら	所属名	健康部地域共生推進課 福祉部高齢福祉課
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設の設置目的	福祉センター:市民の福祉活動を推進し,地域社会の福祉増進を図るため 生きがいセンターとくら:高齢者が健康で生きがいを持って生活することができるよう,相互の交流を促進し,新進の維持,向上を図るため		
事業概要	民間事業者たる指定管理者の能力を活用しつつ本施設の利用者の利便を向上させ,市民の福祉活動及び高齢者福祉を推進し,地域福祉の一層の増進を図ることを目的とし,指定管理者による施設の管理運営を実施する。		

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入		33,394,285	32,759,762	35,019,590	101,173,637
収入内訳	指定管理料	33,394,285	32,759,748	33,093,822	99,247,855
	利用料金		0	0	0
	その他		14	1,925,768	1,925,782
支出		33,368,834	34,594,400	37,546,974	105,510,208
収支差額		25,451	-1,834,638	-2,527,384	-4,336,571

※評価欄は、「5.市の要求水準を大幅に上回っている」「4.市の要求水準を上回っている」「3.市の要求水準を満たしている」「2.改善が必要である」「1.抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	光熱費等の高騰により,予算執行状況に増減があったが,適正に管理されていた。	3	3
業 務 の 履 行 状 況 の 評 価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定等に基づき,適切に業務が実施されていることを確認した。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	条例に基づく開館日,開館時間は遵守されていることを確認した。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され,執行体制が明確になっていたか	3	業務遂行に必要な職員が確保され,執行体制が明確であった。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	管理者が防火管理者であり,運営に必要な有資格者が確保されていた。	3	3
	書類は適正に保管され,必要な報告がされていたか	3	書類は施錠可能な棚に格納するなど適正に管理されていることを確認した。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	アンケートの結果において,現場職員及び業者による毎日の清掃により,清潔に保たれていると評価されている。	4	4
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	計画のとおり実施されていることを確認した。また,報告等は地域共生推進課に速やかにされている。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	【福祉センター】 利用者数:16,529人 利用件数:1,664件 利用率:41.1%(※) ※コロナ禍で貸出しされ なかった料理実習室を除 くと利用率は48.0%	【福祉センター】 利用者数:21,913人 利用件数:2,154件 利用率:39.5%(※) ※コロナ禍等で貸出しさ れなかった料理実習室を 除くと利用率は46.2%	【福祉センター】 利用者数:36,706人 利用件数:2,983件 利用率:48.3%	【福祉センター】 利用者数:25,049人 利用件数:2,267件 利用率:43%
	【生きがいセンター】 利用者数計:2,615人 (内訳) 個人利用者数:1,566人 団体等利用者数:1,049人 利用率:16.0%	【生きがいセンター】 利用者数計:4,577人 (内訳) 個人利用者数:1,515人 団体等利用者数:3,062人 利用率:27.6%	【生きがいセンター】 利用者数計:7,042人 (内訳) 個人利用者数:2,592人 団体等利用者数:4,450人 利用率27.7%	【生きがいセンター】 利用者数計:4,745人 (内訳) 個人利用者数:1,891人 団体等利用者数:2,854人 利用率:23.8%
利用者満 足度(%)	【福祉センター・生きがい センター共通】90.7% とても満足44・満足74 不満11・とても不満1	【福祉センター・生きがい センター共通】94.7% とても満足31・満足149 不満10・とても不満0	【福祉センター・生きがい センター共通】91% とても満足39・満足183 不満19・とても不満0	【福祉センター・生きがい センター共通】92.1%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	アンケートにて、「とても満足」、「満足」と答えた利用者が合計で91%であり、満足度は高かった。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	御意見があった予備のトイレペーパーの入れ物の作成や、駐輪場の看板の設置など、利用者により添った運営を行っていることを確認した。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	アンケートにて、職員のマナー等については「とても満足」、「満足」の回答が99%となっており、非常に高かった。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	4	クレームはなかった。マニュアル等を作成し、あった場合に備え職員間で共有が図られていることを確認した。	4	4
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	個人情報記載された書類やパソコンは、全て施設可能な棚に格納していることを確認した。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	4	必要な研修は計画のとおり、実施している。月1回全職員でミーティングを行い、研修内容を情報共有する工夫をしていた。	4	4
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	4	職員の意識・対応方法は、研修を受講するなどして習得し、状況に応じて適切に対応していることを確認した。	4	4
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—		—	—
施設の準の特性に応じた	関係機関との連携ができているか	3	警察や消防と連携して交通マナーや特殊詐欺について、利用者に周知を図るなど対応していた。	3	3
	地域、多世代にわたる交流ができているか	4	ハロウィンのイベントや書き初め展等多世代交流を図る機会を設けていた。	4	4
	運営の中で工夫がされているか	4	案内などの掲示物を常に最新のものに張替えるなど、見やすい工夫をするなどしていた。	4	4
	高齢者の健康づくりを目的とした自主事業を地域特性、施設の特徴及び利用者の声などをもとに企画実施しているか	4	近隣の小学校の児童や保護者等、多世代が参加するハロウィンイベントを開催し、イベントで利用団体が手品を披露する等、特性を活かした企画を実施した。	4	4

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度		前々年度	
関実提案選定時の状況内容の評価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無	無	提案有無	無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無	有	提案有無	有
					実施有無	有	実施有無	有

主管課長の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>【福祉センター（地域共生推進課）】 令和4年度は、前年に引き続きコロナ禍での運営となったが、指定管理者の新型コロナウイルス感染症対策や地域交流の推進等の工夫により、利用人数が大幅に回復してきている。利用者に対し、施設や物品を使用した後の消毒をお願いするなど負担をかけていたが、丁寧な説明や対応等により、大きなトラブルもなく運営ができたと考えられる。 また、古くなった看板や見えなくなってしまった駐車場の白いライン等を、見えやすく再塗装するなど常に利用者目線に立った運営を行っていた。 さらに、新型コロナウイルス感染症対策として、近年見合わせていた自主事業の「とくらカフェ」を再開した。久しぶりということや福祉センター周辺に飲食店が少ないという事情もあり、利用者からは好評であった。また、「みんなの食堂」の代わりとして行った「ハロウィンイベント」や昨年に引き続き近隣の第十小学校による「新春書き初め展」を行うことで、多世代交流を図るイベントの企画・運営を行っていた。 利用者の満足度やサービスの部分で高評価を得ていること、新型コロナウイルス感染症対策や修繕等に迅速に対応できていることから、総合評価を4とした。</p> <p>【生きがいセンターとくら（高齢福祉課）】 新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、生きがい交流事業の講座ではできるだけ多くの申込者が受講できるように講師等と交渉しながら定員枠を調整していた。また、公共施設予約システム導入においては、利用者には丁寧な説明と案内を実施し、大きな混乱はなかった。次年度以降も、さらなる発展が期待できる。</p>		4	4
		主管課長：地域共生推進課 氏名：新井 宏伸 主管課長：高齢福祉課 氏名：澤田 元織			
指定管理者の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>指定管理2クール目の4年目となった今年度は、感染防止策を講じた上での生きがい交流事業の講座および自主事業での講座については完全に実施している。完染防止策上、計画していた事業で断念せざるを得ない事業もある中、1階ロビーを活用した展示発表会を実施し、当事者や入館者に喜んでいただき地域交流の一助となっている。期中、制限の緩和が段階的に進む中、とくらカフェを再開、また、ハロウィンイベント等ではこどもから高齢者まで参加していただき多世代交流を促進するきっかけとなっている。2月からの予約システム変更の際は、主管課との連携のもと、事前準備から定着に至るまで、丁寧に対応しスムーズな導入が図られている。</p>		4	4
指定管理者評価委員会の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>福祉センターにおいては、利用者がコロナ禍前の平成30年度と比較して、9割程度まで回復している。その要因として、指定管理者が地域の交流拠点としての機能が求められていることを理解し、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、とくらカフェの再開、ハロウィンイベントの開催、また、多世代交流を図ることができる、第十小学校の書初め展の実施等を行ったことが大きく寄与していると考えられる。 令和5年度は指定管理期間の最終年度となるが、引き続き施設の管理にとどまらず、その施設の設置目的を達成できるよう業務を行っていただきたい。</p>		4	4

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	国分寺市介護老人保健施設すこやか及び 国分寺市高齢者在宅サービスセンターふれあい	所属名	福祉部 高齢福祉課
指定管理者名	一般財団法人国分寺市健康福祉サービス協会	指定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	利用者である市民の心身機能の維持及び家族の介護負担の軽減		
事業概要	介護老人保健施設すこやか・高齢者在宅サービスセンターふれあいの事業運営及び施設・設備の維持管理を行う。		

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入		377,739,960	361,232,385	387,646,900	1,126,619,245
収入内訳	指定管理料	0	0	0	0
	利用料金	344,721,990	330,583,493	346,555,650	1021861133
	その他	33,017,970	30,648,892	41,091,250	104758112
支出		370,668,532	368,675,957	395,875,476	1,135,219,965
収支差額		7,071,428	-7,443,572	-8,228,576	-8,600,720

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づき適正に執行されている。収支は赤字となっているが、市が負担する指定管理費は無く「市の要求水準を満たしている」と判断した。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定書及び仕様書に基づき、各サービスが適切に提供されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	施設運営規程に基づき、仕様書のとおり運営が行われていた。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	4	法令で定められた基準を上回る人員を配置しており、勤務割表により勤務体制が明確化されていた。人材確保が困難な中においても、サービスの質の向上のため手厚い人員配置となっている。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者のほか、医師、看護師、介護福祉士等を配置している。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は適正に保管され、必要な報告が行われていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	日曜・祝日等を除き、委託業者が毎日清掃を行っており、施設内は清潔に保たれている。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	消防設備等法定点検のほか、各種設備点検も確実に実施されていた。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 老健入所 (人)	16,260	15,465	15,882	15,869
利用者数 短期入所 (人)	1,160	1,240	1,407	1,269
利用者数 通所リハ (人)	3,345	3,321	5,350	4,005
利用者数 通所介護 (人)	4,617	4,138	2,573	3,776
利用者満足度 (%)	88.0%	92.0%	91.0%	90.3%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者満足度が91.0%であり、前年度に引き続き90%を超え高い評価を得ている。	4	3
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	施設内の3か所に意見箱を設置し、利用者や家族の要望の把握に努めている。令和4年度は意見が無かった。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	3	利用者アンケート結果より、職員の身だしなみ・言葉遣い・対応について「悪い」の回答がなく、適切であると判断した。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	令和4年度は苦情が2件報告されているが、適切に対処し、再発防止のために情報の共有も行われていた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	個人情報保護に関する規程があり、規程に基づき適切に取り扱われていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	年間研修計画に基づき、職種別に研修を実施していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	法律に基づき適切に対応している。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—	指摘なし	—	—
水準に応じた施設の特性の評価	新規利用者獲得のための取り組みがされているか	3	市内の事業所等への営業活動や、法人の広報誌(市報折込)に施設の紹介記事を掲載する等、情報発信の取り組みが行われた。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提案選定時の状況内容の評価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無 実施有無	提案有無 実施有無

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、感染拡大防止のための適切な対応が行われ、事業が継続された。利用者の心身機能の維持及び家族の介護等負担の軽減に寄与し、施設に求められる機能や役割を果たしていることから、指定管理者として市の要求水準を満たしていると評価した。</p> <p>令和4年4月からリハビリテーション機能強化のための取組が開始され、通所リハビリテーションの定員を15人から30人へ増員した。市民ニーズに応える取組ではあるが、職員配置等の解決すべき課題があり、稼働率が思うように伸びていない現状があるため、今後の課題として指定管理者との協議を継続して行う。</p>	3	3
		主管課長：高齢福祉課長	氏名：澤田 元織	

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>【すこやか】 指定管理者協定書、市各種条例及び規則、介護保険法等の規程等をすべて遵守し、入所者が安全及び快適に過ごせるよう、全職員が自己研鑽を積み努力している。入所施設では新型コロナウイルスの感染(クラスター)もあったが、協力病院と連携し対応を図ることができた。通所リハは定員を15名(昨年度)⇒24名(4月)⇒30名(10月)と増員し、リハ強化の要望に応えている。また、年間平均稼働率は入所施設95%、通所リハ68%であった。</p> <p>【ふれあい】 指定管理者協定書、市各種条例及び規則等の規程等をすべて遵守し、利用者が安全かつ快適に過ごせるよう、全職員が自己研鑽を積み努力している。今年度、通所リハの強化を図ったことにより、通所介護の利用定員を24名から15名に変更し、地域密着型通所介護事業として運用している。小規模な施設で入浴や食事、人との交流といったニーズもあり、利用者が在宅での生活を快適に維持でき、かつ家族の心身負担を軽減できるよう在宅介護を支援している。</p>	3	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>新型コロナウイルス感染症の対応を行いながら、管理運営を行っている。通所介護と通所リハビリテーションの定員を見直した結果、通所の利用者数が増加した。二つの異なる施設を一つの指定管理者が管理運営している中で、柔軟な対応の結果である。令和5年度からの新たな指定管理期間においても、利用者のニーズを把握しつつ、適切に管理を行っていただきたい。</p> <p>一方、アンケートの中には苦情に近いと思われるご意見もあり、丁寧に対応しながら、より良い施設運営につなげて行っていただきたい。</p>	3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:4年度)

施設名	生きがいセンターさわやか	所属名	福祉部 高齢福祉課
指定管理者名	特定非営利活動法人あおぞら	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	高齢者が健康で生きがいを持って生活することができるよう、相互の交流を促進し、心身の維持、向上を図るため。		
事業概要	60歳以上の市民の教養向上・レクリエーション等随時利用できる場所の提供・市民の心身の健康増進に関すること。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	24,931,729	24,490,399	25,400,914	74,823,042	
収入内訳	指定管理料	24,319,166	23,812,962	23,812,962	71,945,090
	利用料金				0
	その他	612,563	677,437	1,587,952	2,877,952
支出	23,397,899	24,215,879	25,007,385	72,621,163	
収支差額	1,533,830	274,520	393,529	2,201,879	

※評価欄は、「5.市の要求水準を大幅に上回っている」「4.市の要求水準を上回っている」「3.市の要求水準を満たしている」「2.改善が必要である」「1.抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づき適正に執行されていた。	3	3
業 務 の 履 行 状 況 の 評 価	協定等に基づき業務が実施されていたか	4	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための変更はあるが、指定管理業務仕様書、事業計画書のとおり実施されていた。	4	4
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	仕様書のとおり守られていた。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	清掃スタッフ等人材の確保が難しかった部門において、清掃ロボットを導入する等省力化を図り、必要な従業員数は確保されていた。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	確保されていた。防火管理者は2名体制で、適正に管理されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	適正に保管され、随時報告がなされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	清潔に保たれ利用者の評価も良い。	4	4
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	4	確実に実施していた。点検後の指摘事項を速やかに市へ報告している。自主的な設備の点検も随時行っていた。	4	4

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数(人)	14,620	17,763	26,202	19,528
利用者満足度(%)	99%	98%	98%	99%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	数多く展開している各事業の参加者からイベント内容への好意的な意見を多く得ている。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	企画部門と執行部門が随時利用者の声を共有し、運営に反映している。令和4年度は要望を受け、聴覚講座を実施した。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	接客・応対について、感謝の言葉が寄せられており、評価が高い。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	今年度はクレームは発生しなかった。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	市の個人情報保護条例に準拠し、適切な取扱いを行っていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	4	新規スタッフに対するOJT研修を2か月間、マンツーマンで実施した。	4	4
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	4	配慮の必要な来館者が多い中、柔軟な対応をしている。	4	4
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)				
施設の水準に応じた評価	後継人材の育成の進捗について	3	働く高齢者の増加により、60代の新規会員の確保が難しい状況にある。理事・役員の若返りを図り、後継人材の育成に取り組んでいる。		

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提選 実施案定 する内容 状況の 評価の	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	無	提案 有無 無	提案 有無 無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直しして実施した場合を含む)	有	提案 有無 有	提案 有無 有

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>利用者からの要望を運営に積極的に反映している。令和4年度はリオン株式会社による聴覚講座を指定管理者が主体となって実施し、好評を得た。施設運営への積極的な取組が、利用者アンケートの高い満足度に繋がっていると評価する。</p> <p>持続可能な運営のための方策を進めており、新規利用者を獲得するべく、今年度はぶんバスの車内アナウンスを開始する等広報の拡大を図った。雇用状況の変化もあり、新規会員の確保が難しい状況が続いているが、今後も安定した法人経営を継続させるべく、次年度以降も積極的な取組を期待したい。</p>	4	4
主管課長：高齡福祉課 氏名：澤田 元織				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	平成18年開設以来、本施設を適正かつ円滑に管理・運営し、ご利用者の健康の維持増進と介護予防を推進し、高齡者福祉はもちろん地域福祉全体に貢献しています。	4	4

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>利用者の声を運営に積極的に取り入れ、市が締結している地域活性化包括連携協定を活用し、耳の聞こえに関する講座を開くなどしており、この点も含めて利用者から高い満足度を得ていることを評価する。また、ソフト面だけではなく、設備の点検も積極的に実施し、安全な施設運営に努めている。</p> <p>有償ボランティアへの謝礼について、収支決算書からは賃金だと誤解を招く表記となっているため、市の担当課とも協議を行い、より適切な表記に改めていただきたい。</p>	4	4

指定管理者評価票(評価対象年度:4年度)

施設名	いきいきセンター	所属名	健康部 健康推進課
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日
施設の設置目的	高齢者等(40歳以上)の健康保持及び増進を図るため。		
事業概要	高齢者等(40歳以上)の健康保持及び増進を目的に健康づくりの場を提供する。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計	
収入	7,342,281	8,076,000	8,349,431	23,767,712	
収入内訳	指定管理料	7,342,281	8,076,000	8,226,000	23,644,281
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	0	123,431	123,431
支出	7,313,578	8,032,077	8,328,845	23,674,500	
収支差額	28,703	43,923	20,586	93,212	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画書通りに執行された。	3	3
業務の 履行 状況 の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定・企画提案書通りに実施され、適正に管理を実施した。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	開館予定日数・開館時間共に守られた。空調入替修繕に伴い、8月22日～8月31日は休館した。(一部スタッフは鍵の開閉等で出勤)	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	4	従業員数が適正に確保され、執行体制が明確になっていた。空調の入替修繕日には、鍵の開閉時間を除き職員を休みとした。また、予約システム導入により、当初はより丁寧に対応するため、人員を強化して配置していた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	指定管理者の担当者が防火管理者も担っており、事業計画書の人員配置計画通りの人員として確保されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	4	書類は適正に保管され、事業計画書、事業報告書等も、期日を守り提出がされていた。指定期間が2年目に入り、書類の保管場所などの運営について確立し、整理整頓することができている。	4	4
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	清掃回数を仕様書上の週2回から週3回に増やし、施設全体が清潔に保たれている。また、備品や廃棄物品の整理を行い整理整頓を図った。利用者アンケートの結果より、「ホール、トイレ」の満足度は高く保たれており、市の要求水準を上回っている。	4	4
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	指定管理者による日常点検を全開館日実施。また、建物所有者である東京都住宅供給公社による消防設備点検は、2回実施。(9、3月)	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	8,763人(延べ人数) 804件 75.0%	11,389人(延べ人数) 984件 81.5%	12,573人(延べ人数) 1,117件 80.0%	10,908人(延べ人数) 968件 78.8%
利用者満足度(%)	79%	88%	94%	87%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	回答者の9割以上が満足(「満足」「どちらかといえば満足」の回答者の合計)と回答し、昨年度より、高い評価を得ている。また2月に施設予約システムが導入することへの期待とともに不安な声もあったが、丁寧に対応した。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	アンケートを確認し、可能なものは反映できるよう努力している。また、サービス向上等を目的とした研修を3回実施し、業務に生かしている。	4	4
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートの結果では、窓口対応の5項目において約9割が満足と答えており、昨年同様に高い評価となっている。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	要望は受けたが、クレームは発生していない。クレームが発生した場合にも、苦情対応の研修等を行っており、またマニュアルも現場に配置しており、適切に対処できる環境が整っている。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	市の個人情報の取扱いに準じて、指定管理者が定めた個人情報保護対策に基づいて対応しており、個人情報については、適切に取り扱われている。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	4	認知症、障がい者対応研修、消防防災訓練等、必要な研修が実施された。消防防災訓練では、自衛消防訓練の内避難誘導について身につけているかを再度確認を行った。また、今年度より利用者アンケートを受けての研修を行い、接遇向上の研修を拡充した。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	4	「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」等に準じたマニュアルを作成し、合理的配慮を意識し対応している。また、これに関する研修も実施している。	4	4
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	4	より幅広い年齢層の活用を促すため、40代～60代向けの自主事業を実施し、参加者も増加してきている。新たな広報場所等も検討しており、今後にも期待できる。	4	4
水準に応じた評価					

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関連する状況の評価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	利用者アンケートにおいて、利用者の満足度は昨年度より高く9割以上となっており、施設利用率も高水準を維持している。また、住宅供給公社の大規模修繕や空調入替修繕時にも、柔軟な対応ができていた。施設予約システムの導入時にも、利用者へ適切に対応しており、市の要求水準を上回っていると評価できる。利用者層の拡大に向けた取り組みとして、40代～60代向けの自主事業を行い、参加者も増加している。来年度も、より幅広い利用者層獲得に向けてさらなる努力に期待したい。	4	4
主管課長：健康部健康推進課 氏名：中島 弘美				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	令和4年度はトミンハイムの大規模修繕、空調設備の入替修繕、また、2月からは予約システムの導入と大きな案件が続きましたが、いずれの案件も市主管課と連携して、早めに利用者への告知や丁寧な説明等事前に十分な準備をし臨みましましたので、通常の運営に支障をきたすことなく、予約システムについてもスムーズに導入できました。自主事業の講座につきましては40代・50代をいかに取り込むかが課題でしたが、全参加者の40%を超え一定の成果を得ることができました。施設アンケートでは、90%以上の利用者に、満足・どちらかという満足と評価していただきました。	4	4

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	アンケート結果を共有することを研修に取り入れ、より良い施設運営につなげている。また、以前から課題となっている40代50代の利用が少ない点については、広報を工夫したり、ターゲットが明確になる事業名にしたりするなどの継続した取組により利用者の増につながっている。幅広い世代に利用していただくための工夫と併せて、市内のより多くの地区の方々にも利用していただくための検討等も進めていただきたい。	4	4

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	しんまち児童館, 第一・第二新町学童保育所及び戸倉学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	株式会社 こどもの森	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し, 適切な遊びと生活の場を与え, 健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供, 子どもの健全育成に係わること。		

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入		86,632,468	85,088,984	87,059,846	258,781,298
収入内訳	指定管理料	86,632,468	84,970,119	86,088,882	257,691,469
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	118,865	970,964	1089829
支出		80,885,814	80,489,004	86,195,374	247,570,192
収支差額		5,746,654	4,599,980	864,472	11,211,106

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収性の支適計	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	収支計画に基づき適正に執行されていた。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定等に基づき計画通り実施されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	適正に守られている。【学童】マニュアルを室内に掲示し登所の把握等に漏れないよう管理している。急遽発生した学級閉鎖時にも1日保育の対応も適切に行っていた。	3	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され, 執行体制が明確になっていたか	3	令和4年度は児童館・学童で一体的に運営するため職員配置が見えにくい部分があったが, 協定書・仕様書上必要な職員の配置は守られ, 規定通りの運営が行われていたため市の要求水準を満たしていると評価。人事異動連絡の遅れについてもその後適切に報告がなされていた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者を確保し施設内に掲示している。放課後児童支援員及び認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され, 必要な報告がされていたか	3	事務室内は整理され, 育成日誌等個人情報書類は鍵のかかる棚に格納されていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	施設内は不要なものを整理しつつ, こまめに清掃しており, 清潔に保たれている。【児童館】子どもたちと一緒にフローリングの汚れを取り, 館内がきれいに見えるよう手入れをした。施設まわりに雑草があったが2回目のモニタリング後雑草の除去を行い整備された。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	仕様書に基づき実施されていた。	3	3

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	しんまち児童館	10,726人	18,097人	26,124人	18,316人
	第一新町学童	36.1%	46.4%	58.8%	47.1%
	第二新町学童	33.5%	42.0%	50.9%	42.1%
	戸倉学童	51.7%	65.5%	95.8%	71.0%
※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	
利用者満足度(%)	しんまち児童館	96.5%	83.0%	88.0%	89.2%
	第一新町学童	93.3%	96.2%	88.1%	92.7%
	第二新町学童	93.3%	—	—	—
	戸倉学童	86.0%	95.3%	89.4%	90.2%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	3	利用者アンケートを10月に実施。全体に対しての満足度は88.5%で高めの水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	意見のあったものを迅速に対応しており、要望により倉庫を授乳室としてリフォームした。意見を聞くため、児童館でなんでもかんでも言いたい放題、学童でミニ子ども会議を実施した。【学童】要望により冬季休業期間から配食サービスを開始した。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	各職員ローマ字表記も併記されたネームプレートを着け、服装・マナー等適切であった。利用者アンケートの職員に対しての満足度は93.5%で高い水準を確保している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	苦情となるものは令和4年度0件。クレームを受けた時のマニュアルを掲示していた。また、情報共有ノートに会議録も含めて1冊に記録し、必ず職員が確認するようにしていた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	利用者の情報はインターネットに繋がっていないパソコンを使用。パソコンのワイヤーロックも適切に実施され、個人情報の入ったパソコンや書類はカギのかかる棚に保管し、適切に管理されていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	経験年数の浅い職員を中心に本部主催の各種研修を受講しているほか、施設内でもアレルギー研修を実施していた。研修の受講報告書を作成し、職場内で情報共有していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	市が実施した障害児研修や報告会に積極的に参加し、障害児担当会議でも他施設と情報共有しながら適切に対処していた。	4	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	3	R3に1日保育開所時間の遅延があったが、マニュアルの掲示や、毎月、登所予定表を保護者に提出してもらい出欠表に転記し、夏休みの開始把握等に漏れないよう管理している。		
施設の水準の特性に 評価に応じた	自然災害等への対応	3	隔月で避難訓練等を実施している。新型コロナウイルス感染症対策として、検温・消毒・換気等の基本的な対策を徹底している。震災の7月に水道キャラバンを実施し、災害に備えている。	4	4
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	3	【児童館】並木公民館のこどもまつり、十小放課後プランとの合同イベントや、六小夏祭り・冬祭りなどに参加し、地域の方との交流を行った。一中の職場訪問受入れを実施し、しんまち保育園とも連携し出前講座を実施した。【戸倉学童】家庭科室を借用し分散保育を実施。	3	3
	配慮を要する児童への対応について	3	【学童】加配児には障害児入所協議会で決定した適切な加配職員を配置し、障害の状況に合わせてハンドサインを伝えてコミュニケーションを図るなど、個別に丁寧に対応していた。アレルギー児については、お皿なども分け適切に対応している。エビペンの使い方などのマニュアルも見えるところに掲示。	4	4

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関連する 実施状況 評価の内容	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案 有無	提案 有無
		有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	実施 有無	実施 有無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案 有無	提案 有無
		有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	実施 有無	実施 有無

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>児童館については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、乳幼児親子が来館するきっかけとなるよう「寝相アート」や様々な運動遊びの行事を利用者の反響を見ながら、定期的に企画実施し、利用者のニーズを捉えた施設運営がなされていた。また、地域の小中学校、公民館、図書館等と定期的に情報交換するとともに、小中学校の地域探検や職場訪問の受入れや地域のおまつりに児童館コーナを出店するなど、地域や学校等との連携を意識した取組も継続して実施されていた。</p> <p>学童保育所については、児童館のスペースの活用や学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、毎日の職員ミーティング等で障害児やアレルギー児の対応について情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。また、自主事業として、冬休みから長期休業中の昼食の配食サービスを導入し、利用者のニーズに応えていた。</p> <p>今後も、学校及び地域等とのつながりや利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者のニーズを捉えた様々な行事等を実施するとともに、安心・安全な施設の管理運営に努められることを期待したい。</p>	3	3
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
4	市の要求水準を上回っている	<p>昨年度よりも、来館者数が5,000人以上増加し、アンケート結果等においても良い結果を出すことが出来た。また、学童保育所の利用人数が増加する中でも、上手くスペースを活用したり、特活室を借りたりすることで利用児童・保護者のストレスを緩和することができた。</p> <p>今年度から実施した個人面談や長期休暇時の配食サービスにより、利用者の要望にもこたえることができた。</p> <p>児童館は今年度も新型コロナウイルスの影響でイベントが少なめではあったが、年度の後半より開始した寝相アートは好評であり、並木公民館・図書館との共催行事である子どもまつりには800人以上の児童・保護者・地域の方々が参加してくれた。</p> <p>来年度、様々なイベントが開催できるようになれば、さらなる来館者増、満足度向上につなげていけると感じる。</p>	4	4

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>乳幼児親子の来館のきっかけとする児童館事業の寝相アートについては、興味深い取組である。また、学童保育所における昼食の配食サービス導入については、保護者のニーズに応えた自主事業として評価する。</p> <p>一方、令和4年度当初においては、職員の入れ替わりに伴い体制を整える必要があったことは十分に理解できるが、主管課と連絡を取り合い、より円滑な人員体制の報告等を行っていただきたい。</p>	3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	もとまち児童館, 第一・第二東元町学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供, 子どもの健全育成に係わること。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入	59,119,387	59,291,380	61,172,608	179,583,375
収入内訳	指定管理料	59,119,387	59,291,380	60,273,433
	利用料金	0	0	0
	その他	0	0	899,175
支出	58,927,339	59,242,108	61,172,608	179,342,055
収支差額	192,048	49,272	0	241,320

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収 確の 支の 適計 性適	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	学童保育所のコロナ対応に伴う分散保育のため、人件費等が当初計画より上回ることもあったが収支計画に基づき、適正に執行されていた。	3	3
業務の 履行 状況 の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	計画どおりに協定書に基づき業務が実施されていた。学童保育所の所外保育の計画については、感染状況を確認しつつ慎重に進め、年2回実施することができていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	4	コロナ対応に伴う学校閉鎖が発生し、学童保育所も合わせて休所措置を講じて児童の安全を図った。その他においては、適正に守られていた。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	4	仕様書に則した職員体制を確保し業務のシフト体制上に反映させており、放課後児童支援員・常勤の適正な確保も明確になっていた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者を配置し、施設内に掲示している。放課後児童支援員を確保し認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は整然とファイリングし施設の上書庫に保管されており、業務日誌及び月報等の必要な報告がされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	設置目的に沿った運営がなされるよう、施設全体が清潔に保たれていた。感染症対策に必要な消毒等の対応も徹底されており、水まわり等清潔に保ち、手入れが行き届いていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	法定点検や検査等は確実に実施されており、点検結果等をファイリングの上整然と保管していた。	3	3

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		3箇年平均	
利用者数 利用件数 利用率	もとまち児童館	10,692人	もとまち児童館	14,209人	もとまち児童館	18,331人	もとまち児童館	14,411人
	第一東元町学童	85.1%	第一東元町学童	97.2%	第一東元町学童	116.3%	第一東元町学童	99.5%
	第二東元町学童	17.5%	第二東元町学童	37.6%	第二東元町学童	27.8%	第二東元町学童	27.6%
	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	
利用者満足度(%)	もとまち児童館	97.0%	もとまち児童館	98.0%	もとまち児童館	96.0%	もとまち児童館	97.0%
	第一東元町学童	94.7%	第一・第二東元町学童	97.4%	第一・第二東元町学童	94.3%	第一・第二東元町学童	92.4%
	第二東元町学童	83.3%	—	—	—	—	—	—
	—		—		—		—	

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートを10月に実施。利用者アンケート結果から、施設職員の対応等に感謝の声をいただいております。全体に対しての満足度は95.2%で高い水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	【児童館】利用者が自由に記載できる「ノート」と日常でのリクエストから要望の高かったゲームを大会形式で12回実施しており、乳幼児親子を含む17歳までが幅広く楽しめる企画となっている。 【学童】様子を知りたいという保護者要望に応えるため、子どもたちの作品を入口や窓に展示し、お迎え時等に見られるよう工夫している。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートの職員に対しての満足度は97.6%で高い水準を確保している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	クレームは発生しなかった。日頃から利用者だけでなく、近隣住民へも事あるごとに挨拶まわりをする等配慮し、施設周りを清掃して気配りをしていた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	書類は整然とファイリングし施設の上書庫に格納しており、データ上ものは適正に保存している。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	支援力向上のため、研修の受講をおこなっており事業者独自の研修は概ね計画どりに実施していた。市主催の研修も積極的に受講していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	気にかかる来館児及び登所する障害児に向けて個別の丁寧な見守りや日々の確認を行っており、職員間で記録ノートで情報共有し当該児童の成長の支援や他児童との関わりの援助等を行っていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—		—	—
施設の準特性に値した	施設の安全性が確保されているか	4	各室内の使用目的に基づき、児童の動線等を考察し職員間で共有を図り、安全管理に工夫を凝らしていた。安全管理マニュアルは常時取り出せるようにしている。	4	4
	食育に留意した対応をしているか	4	【児童館】館庭に置いたプランターで利用者と一緒に野菜栽培を楽しみ、食の大切さを学ぶ機会を作っている。地域の農園の協力で国分寺産の野菜を家庭で食べていただくところまでを食育として捉え、収穫体験事業を実施している。 【学童】水耕栽培の野菜づくりに挑戦し、子どもたちが収穫したものを家庭へ配り喜ばれている。季節や行事にちなんだおやつを提供し、そのおやつに纏わる話を伝え食に対する知識を深めた。	3	3
	市が行っている関係事業及び地域との連携が図られているか	4	【児童館】利用者が地域とつながるように地域農園と連携して収穫体験事業を実施し、児童館と地域の連携を図ることができている。 【学童】地域の達人に教えてもらうという内容で講師を招き、子どもと保護者が参加できるプログラミング体験教室及びワークショップ事業を実施している。後半は、公民館を会場とし地域との連携を深めている。	4	4

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提案選定時の状況内容の値に	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有

主管課長の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>児童館については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、利用者の方々が参加した会議等で出された意見等を踏まえ、乳幼児親子や小学生以上を対象とした各種行事を企画実施するとともに、地域農園での収穫体験や近隣の大学生とコラボした工作等の行事も実施され、地域と連携した取組が展開されていた。また、コロナ禍においても、中止となった児童館宿泊行事の代替行事として、中高生が事前の準備も含めて運営スタッフとして参加した「夜の児童館探検」を企画実施して好評を得るなど、中高生世代の来館者増につながった。</p> <p>学童保育所については、学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、毎日の職員ミーティング等で障害児やアレルギー児の対応について情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。</p> <p>今後も、学校及び地域等とのつながりや利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者のニーズを捉えた様々な行事等を実施するとともに、安心・安全な施設の管理運営に努められることを期待したい</p>	3	3
主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹				

指定管理者の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>児童館・学童ともに、利用者の安心・安全を保てるような活動を行ってきた。児童館利用が多世代利用が増えていくなか、職員間で利用者の意見や要望に沿って、コロナ禍ではあるが、出来る範囲で取り組むことが出来た。学童でも、利用者や地域、各種関係機関と連携を取りながら、児童一人一人への丁寧な対応に繋げてきた。</p>	4	3

指定管理者評価委員会の評価				
総合評価		評価の理由等	前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>利用者の声を施設の運営やサービス向上につなげるため、子ども会議の他、利用者が自由にリクエストなどを記載できるノートを置き、そこから行事につなげている。また、地域とのつながりの中で、収穫体験、プログラミング体験教室、ワークショップなども実施している。特に、宿泊行事の代替として行った夜の児童館探検については、ユニークで親しんでもらえる企画である。</p> <p>引き続き、利用者の声を積極的に聴き、それを行事等に取り入れていただき、より満足度が高い児童館・学童保育所運営を行っていただきたい。</p>	3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	第一・第二東恋ヶ窪学童保育所, 第一日吉町学童保育所及び西恋ヶ窪学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し, 適切な遊びと生活の場を与え, 健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供, 子どもの健全育成に係わること。		

単位:円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入	90,815,530	89,657,176	91,754,402	272,227,108
収入内訳	指定管理料	89,657,176	90,484,240	270,956,946
	利用料金	0	0	0
	その他	0	0	1,270,162
支出	90,542,241	89,594,932	91,697,770	271,834,943
収支差額	273,289	62,244	56,632	392,165

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
画収支の適性	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	【全体】分散保育により予算は予定より多くなっているが, 適切な執行状況であった。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	【全施設】感染状況を確認し対策を講じた上で行事を行っており, 仕様書・事業計画書等に基づいて各種業務が執行されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	4	【全施設】各児童の保育日数・時間を登所等予定表に基づき確認漏れがないよう適正に管理していた。 【第一日吉町】新型コロナウイルス感染拡大と学級閉鎖に伴う学童保育所の休所措置を行うことがあった。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され, 執行体制が明確になっていたか	3	【東恋ヶ窪】職員体制は適切であり, 分散保育体制も整っていた。 【西恋ヶ窪】常勤職員の欠員体制があったため, 改善指導を行う必要があった。 【第一日吉町】親子ひろば職員2名を除く全職員が放課後児童支援員であり, 必要数を確保していた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	【全施設】防火管理者が適切に配置され, 玄関・事務室内等に防火管理者の掲示がされていた。放課後児童支援員および, 認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され, 必要な報告がされていたか	3	【全施設】書類は施錠できるキャビネットに保管し, 個人情報などが適切に取り扱われていた。必要な業務日誌および月報等の報告がされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	【全施設】おもちゃや本, 工作道具等を児童が手に取りやすいよう工夫して設置しており, 行き届いた配慮が見られた。室内や施設周りは片付けられ, 清潔に保たれていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	【全施設】仕様書で実施すべき法定点検等について, 予定どおり定期的に点検等を行っていた。	3	3

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		3箇年平均	
利用者数 利用件数 利用率	第一東恋ヶ窪学童	63.4%	第一東恋ヶ窪学童	78.5%	第一東恋ヶ窪学童	79.0%	第一東恋ヶ窪学童	73.6%
	第二東恋ヶ窪学童	45.8%	第二東恋ヶ窪学童	72.3%	第二東恋ヶ窪学童	93.3%	第二東恋ヶ窪学童	70.5%
	日吉町学童	71.1%	第一日吉町学童	64.1%	第一日吉町学童	62.3%	第一日吉町学童	65.8%
	西恋ヶ窪学童	58.9%	西恋ヶ窪学童	61.1%	西恋ヶ窪学童	63.6%	西恋ヶ窪学童	61.2%
	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)		※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	
利用者満足度(%)	第一東恋ヶ窪学童	100.0%	第一・第二東恋ヶ窪学童	92.1%	第一・第二東恋ヶ窪学童	97.2%	第一・第二東恋ヶ窪学童	94.6%
	第二東恋ヶ窪学童	88.9%	—	—	—	—	—	
	日吉町学童	100.0%	第一日吉町学童	100.0%	第一日吉町学童	100.0%	第一日吉町学童	100.0%
	西恋ヶ窪学童	92.5%	西恋ヶ窪学童	93.0%	西恋ヶ窪学童	94.7%	西恋ヶ窪学童	93.4%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートを10月に実施。全体に対しての満足度は97.3%で高い水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	【東恋ヶ窪】様子を知りたいという保護者要望に応えるため、毎月のおたよりで写真掲載によりわかりやすく伝えていた。感染症拡大防止対策として分散保育を工夫して実施しており、アンケートでは保護者より安心との声をいただけた。 【西恋ヶ窪】保護者会を実施し、スライドで様子を伝えたとによりアンケートでは学童の様子が理解できたとの声をいただけた。 【第一日吉町】市がトイレ改修の計画を進めていく必要がある中、市の対応へも協力的であった。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	利用者アンケートの職員に対しての満足度は96.9%で高い水準を確保している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	【全施設】定員を大きく上回る児童の入所状況がある中、クレームとなるものの発生はなかった。日常の保育対応等の相談は、法人組織及び市との間で細やかに行われていた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	【全施設】紙ベースのものは整然とファイリングし施設の上、書庫に格納しており、データ上のもは適正に保存していた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	【全施設】事業計画書で予定されていた研修は概ね予定どおり受講されていた。研修報告書を作成し、わかりやすくファイリングしていた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	【東恋ヶ窪・第一日吉町】職員間で共有を図るため、加配記録ノートを設け細かく記録を残しており、他の児童と共に活動等に参加できるように、職員間の方向性を合わせ丁寧な保育が行われていた。また、児童の気持ちが落ち着くよう別室に移動したり、刺激になる要因を除いたりするなどの工夫をしていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—	—	—	—
施設の準の特性に応じた	自然災害等への対応	4	【全施設】火災・地震・防犯を想定し、児童及び職員の避難訓練を実施しており、国分寺消防署の方の協力を得て、子どもたちに災害時の避難について直接お話を聞ける機会を作った。	4	4
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	4	【全施設】分散保育のため、学校の教室、体育館を借用している中、職員が丁寧に学校との関係を築いており、日曜日に九小の体育館を借用し「3学童交流会」で縁日のようなイベントを実施することができていた。 【西恋ヶ窪】地域の農園の協力のもと、じゃがいも掘りを実施し、地域の方と児童との交流の機会を作ることができていた。	4	4
	配慮を要する児童への対応について	3	【全施設】アレルギーのある児童についてマニュアルに沿って対応しており、提供前には職員2人以上で原材料名を確認し、誤食のないよう徹底した対応となっている。特別な支援を必要とする児童に対しては、児童の様子を細かく捉えるよう努め、職員間で共有し、成長過程に合わせた対応をしている。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関連する実施内容の状況の選定時の内容	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 提案有無 有	提案有無 有 提案有無 有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 提案有無 有	提案有無 有 提案有無 有

主管課長の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>学校の協力を得て学校施設を借用して分散保育を行うなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、学校や保護者等と適時情報交換を行い、障害児やアレルギー児の対応について、職員間で情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。また、地域の方々の協力を得て、木工作、じゃがいも収穫体験及び原木椎茸栽培を行うとともに、放課後子どもプランと共催で行事を実施するなど、児童の健全育成につながる多様な体験・活動を提供していた。</p> <p>引き続き、学校や地域等との連携を深めながら保育の充実を図るとともに、安心・安全な施設の管理・運営を期待したい。</p>		3	3
主管課長： 子ども子育て支援課 氏名： 桑野 正樹					

指定管理者の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>指定管理9年目となった。新型コロナウイルス感染症が流行し始めて丸3年が経つが、新型コロナウイルスとともに、日々の動向を観察しながら、安心安全で楽しく過ごせる学童保育所を目指してきた。行事もできる範囲で、分散や時間を短縮する形で行うことができた。感染症対策については、気を抜かず、昨年度同様、学校の協力のもと、教室や体育館、校庭を使用しながら分散保育を行った。より良い保育を行えるよう、職員は研修を受講し、内容等を職員間で共有した。また、他現場に入り、よい点は持ち帰り、改善すべき点は伝え合うことで、より良い学童保育所運営に努めた。保育のことや、対応に迷ったり、トラブルが起きたときには、法人内で共有、相談し、市にも相談、報告を密に行った。</p>		3	3

指定管理者評価委員会の評価					
総合評価		評価の理由等		前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、学校の協力を得て教室を借用し分散保育を行うなどの対策を講じていた。また、地域とのつながりを大切にしていることから、そのことを生かした木工作、じゃがいも収穫体験なども実施できている。</p> <p>令和5年度は、現指定管理期間の最終年度となるが、引き続き着実な学童保育所の管理運営を実施していただきたい。</p>		3	3

指定管理者評価票(評価対象年度:令和4年度)

施設名	ひかり児童館, 第一・第二・第三・第四光町学童保育所, 第三泉町学童保育所	所属名	子ども家庭部 子ども子育て支援課
指定管理者名	株式会社 明日葉	指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間適切な監護を受けられない児童に対し, 適切な遊びと生活の場を与え, 健全な育成を図る。		
事業概要	子どもに対する生活の場の提供, 子どもの健全育成に係わること。		

令和3年度までは前指定管理者(灰色部分)

単位:円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計
収入		86,089,152	111,599,268	132,904,745	330,593,165
収入内訳	指定管理料	86,089,152	111,599,268	129,431,650	327,120,070
	利用料金	0	0	0	0
	その他	0	0	3,473,095	3473095
支出		86,046,675	105,597,359	135,528,307	327,172,341
収支差額		42,477	6,001,909	-2,623,562	3,420,824

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収 適支 確計 性画	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	指定管理初年度のため, 手厚い職員配置を行い, 職員の人件費等が当初の収支計画を超過したものの, それ以外は概ね収支計画書どおり適正に執行されていた。	3	3
業 務 の 履 行 状 況 の 評 価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定等に基づき計画通り実施されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	適正に守られている。 【児童館】公民館, 図書館, 児童館が停電した際も迅速な対応により安定した対応が実施できた。【学童】急遽発生した学級閉鎖時にも1日保育の対応を適切に行っていた。	4	4
	業務遂行に必要な従業員数が確保され, 執行体制が明確になっていたか	3	仕様書等に従った職員を配置し, 日々のシフトも必要な職員を適正に配置して運営に当たっていた。	4	4
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者を確保し, 施設内に掲示している。放課後児童支援員及び認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。	3	3
	書類は適正に保管され, 必要な報告がされていたか	4	事務室内は整理整頓され, 適切に保管され, 報告書類等も漏れなく作成している。病院連絡先, 緊急連絡先など事務室内にわかりやすく表示され, また, マニュアル等も見える場所に保管されていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	4	日常点検チェックシートをもとに, 定期的に施設内の状況を確認し快適な環境づくりに努めている。おもちゃや本などの保管場所にラベリングがあり執務室や玄関も清潔に保たれている。児童館では各部屋に担当職員を配置し室内の管理を徹底している。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	仕様書等に基づき実施されていた。	3	3

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	3箇年平均
利用者数 利用件数 利用率	ひかり児童館 13,065人	ひかり児童館 17,713人	ひかり児童館 24,539人	ひかり児童館 18,439人
	第一光町学童 62.0%	第一光町学童 57.8%	第一光町学童 59.7%	第一光町学童 59.8%
	第二光町学童 53.8%	第二光町学童 50.5%	第二光町学童 71.1%	第二光町学童 58.5%
	—	第三光町学童 42.9%	第三光町学童 53.4%	第三光町学童 48.2%
	—	第四光町学童 36.3%	第四光町学童 39.0%	第四光町学童 37.7%
—	第三泉町学童 86.1%	第三泉町学童 88.3%	第三泉町学童 80.3%	
	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)	※児童館は延べ利用者数 ※学童は利用率(平均出席人数/定員数)
利用者満足度(%)	ひかり児童館 97.5%	ひかり児童館 92.0%	ひかり児童館 90.0%	ひかり児童館 93.2%
	第一光町学童 92.6%	第一光町学童 96.6%	第一光町学童 100.0%	第一光町学童 96.4%
	第二光町学童 96.9%	第二光町学童 100.0%	第二光町学童 93.6%	第二光町学童 96.8%
	—	第三・第四光町学童 100.0%	第三・第四光町学童 94.7%	第三・第四光町学童 97.4%
	第三泉町学童 96.4%	第三泉町学童 89.2%	第三泉町学童 100.0%	第三泉町学童 95.2%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートを10月に実施。全体への評価で9割を超える満足度を得ており、高い水準を確保している。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	4	ひかり児童館のこども会議のほか、日常の運営の中で、様々な機会を捉えて利用者の要望等を把握し、サービスの向上に努めている。(幼児室でのBGM、リクエストでマンガ等を追加購入、おやつ選挙でのおやつ購入、市内のお店や商工会と連携し新しい学童向け配食サービス方法を自主的に検討等)	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	4	職員は会社のユニフォームを着用し、ネームプレートを着けて業務を行っていた。利用者アンケートの職員に対しての評価も9割を超える満足度を得ており、高い水準を確保している。	4	4
	クレーム等に対して適切に対処していたか	3	苦情となるものは令和4年度0件。御意見なども適切に市に報告を上げており、アンケートへの御意見にも真摯に対応していた。	3	3
	個人情報適切に取り扱われていたか	3	利用者の情報はインターネットに繋がっていないPCを使用し、PCはすべて扉にカギのかかる棚に保管。書類についてもカギのかかる棚で適切に保管していた。 【第一光町学童】育成室が外から見えないように外と面している窓に子どもたちと絵を描いていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	4	研修をアーカイブ化しており、空き時間に各自が研修を受けることができ、1人あたりの受講数が非常に多い。また、市主催の研修やつくしんぼ研修にも積極的に参加していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	障害者差別解消法の資料・都条例・マニュアルを各施設のすぐ見える場所に設置し周知している。また、市が実施した障害児研修や報告会に積極的に参加し、障害児担当会議でも他施設と情報共有しながら適切に対処していた。	3	4
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)				
施設の準の性の評価に 備わった	自然災害等への対応	4	【児童館】さすまたを2つ購入し実践的に訓練を実施。公民館と4月に合同避難訓練を実施した。全施設原則毎月1回訓練(机上含む)を実施しており、消防署・警察署など関係機関の派遣を受けた訓練も実施した。	4	4
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	3	【児童館】わいわいまつりを公民館・図書館・地域包括支援センター・民生委員等と連携し実施。【第二光町学童】分散保育のため、学校のプラン室を借用している。 【学童】勤労感謝の日などに、近隣の公民館・図書館・地域のお世話になっている商店等に、子どもたちが作成したカレンダーを贈った。	3	3
	配慮を要する児童への対応について	4	【学童】加配児には障害児入所協議会で決定した適切な加配職員を配置し、トラブルがあったときには複数職員で対応している。ケース会議が必要な児童については会議に出席し他機関と連携している。アレルギー児は、毎日の昼礼等でおやつ等の食材の読み上げ等のダブルチェック以上のチェック体制で実施し、別容器での提供を行っていた。	4 及び 3 ※1	3

※1…ひかり児童館、第一・第二光町・第三泉町学童は4、第三・第四光町学童は3(第三・第四光町学童がR3新設で別の評価票だったため)。他項目は同評価

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
実施内容の選定時の状況の評価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有 実施有無 有	提案有無 有 実施有無 有

主管課長の評価

総合評価	評価の理由等	前年度	前々年度
3	<p>新たな指定管理者として、指定管理初年度であったが、児童及び保護者が安心して利用できるよう、前指定管理者との引継ぎを丁寧に行うことで、職員体制を手厚くして対応し、市への報告も遅滞なく適切になされるなど、安定した施設の管理・運営がなされていた。また、利用者とのコミュニケーションを大切に、こども会議のほか、日常の運営の中で、様々な機会を捉えて利用者の要望等を把握し、サービスの向上に努めていた。</p> <p>児童館については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、季節の行事や工作イベント等も創意工夫をして実施したほか、新たにスポーツと遊びのプログラム「DEKITA」等を定期的実施するなど、来館者増につながる取組が実施されていた。また、公民館等と合同行事として「わいわいまつり」を開催したほか、地域のおまつりに児童館コーナーを出店するなど、地域との連携を意識した取組も実施できていた。</p> <p>学童保育所については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるとともに、毎日の職員ミーティング等で障害児やアレルギー児の対応について情報共有等を行いながら、安心・安全な保育が実施されていた。また、学校の長期休業期間中、保護者のお弁当づくりの負担軽減のため、自主事業として市内で初めて「配食サービス」を試験運用し、夏休み・冬休み・春休みの3回実施し、利用者のニーズに応えていた。</p> <p>今後も引き続き、学校及び地域等とのつながりや利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、利用者のニーズを捉えた効果的な行事等を実施するとともに、安心・安全な施設の管理運営に努められることを期待したい。</p> <p>主管課長：子ども子育て支援課 氏名：桑野 正樹</p>	3	3

指定管理者の評価

総合評価	評価の理由等	前年度	前々年度
3	<p>指定管理初年度の本年度は、これまで施設を利用していた児童・保護者が少しでも不便なく、安全安心に過ごして頂けるように、これまで運営をされていた事業者の作り上げた運営をしっかりと引継いでいくことを心掛けた。児童館においては「子どもたちが主人公」となるように、できるだけ児童の声を聞いて、居心地の良い居場所作りを意識した。来館者はコロナ前に戻りつつあり、総合的には来館者数も増え、中学生の利用も増えてきている。学童保育においては「保護者との関係を密」にすることを意識し、保育中にあった出来事等をできるだけ、保護者と共有することで、より良い信頼関係の構築を意識した。また、地域や学校との連携を意識することも大切にした。提案した自主事業は、特に「配食サービス」が試用的にでも春季・夏季・冬季と実施できた。初年度ということで、まだ充分ではないが、精力的に真摯に、更なる市の要求水準に応えられるように尽力する。</p>	3	3

指定管理者評価委員会の評価

総合評価	評価の理由等	前年度	前々年度
3	<p>令和4年度から新たな指定管理者となったが、前指定管理者との引継ぎを丁寧に行っていた。また、児童館・学童保育所という施設の特性もあって、初年度ということで通常以上の職員体制を取り、利用者からの大きな苦情等も無く、円滑なスタートを切ったことを評価する。また、日常の管理運営についても丁寧な対応が報告書等からも伺える。</p> <p>市の学童保育所の指定管理者として初めて学校の長期休業中の配食サービスを取り入れるなどしており、今後においても積極的かつ丁寧な管理運営を行っていただきたい。</p>	3	3